

10款 教育費
1項 教育総務費

一般会計

歳出

1目 教育委員会費	庶務課	SDGs	
予算現額	3,293,000円	決算額の 財源内訳	一般財源 3,170,510円
決算額	3,170,510円		
(前年度決算額)	3,266,990円)		

説明

1 教育委員会運営事業 予算現額 3,293,000円 (3,554,000円) 7.3%減
決算額 3,170,510円 (3,266,990円) 3.0%減

(1) 教育委員会運営事業 3,090,510円

(事業の目的及び概要)

学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編制、教育課程、教科書その他の教材の取扱及び教育職員の身分取扱に関する事務を行い、並びに社会教育その他教育、学術及び文化・スポーツに関する事務を管理し及びこれを執行するために設置された行政委員会である。

(事業の成果)

次のとおり教育委員会を開催し、教育行政の適切な運営に寄与した。

区分	開催日数 (回)	開催内容 (件)				計
		例規	人事	教育指導	その他	
定例会	12	4	5	15	21	45
臨時会	1	0	1	0	0	1
計	13	4	6	15	21	46

(2) 教育委員会点検評価事業 80,000円

(事業の目的及び概要)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会が実施した事業、施策等について、点検評価を実施する。

(事業の成果)

教育委員会の事業、施策等について自己評価を行い、愛知教育大学名誉教授の野平慎二氏に依頼し、外部評価を受けた。この結果、次年度以降の事業、施策等の課題を明らかにすることができた。

一般会計

歳出

10款
1項教育費
教育総務費

2目 事務局費	庶務課	SDGs		
予算現額	159,176,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	12,000円
決算額	150,138,375円		その他特財	1,988,831円
(前年度決算額)	138,336,438円)		一般財源	148,137,544円

説明

1 庶務課事務管理事業 予算現額 152,716,000円 (135,031,000円) 13.1%増
決算額 143,756,422円 (131,577,691円) 9.3%増

- (1) 教育長人件費
(2) 一般職人件費 (14人)
(3) 庶務課事務管理事業

2 学校基本調査事業 予算現額 13,000円 (13,000円) 増減無
決算額 12,918円 (12,947円) 0.2%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省の基幹統計で、小中学校及び幼稚園に関する基本的事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得ることを目的としている。

(事業の成果)

基本的事項を調査し、基礎的データを得た。

3 遠距離通学児童通学費補助事業 予算現額 14,000円 (98,000円) 85.7%減
決算額 0円 (98,000円) 皆減

(事業の目的及び概要)

碧南市遠距離通学費補助金交付規程に基づき、片道の通学距離が3キロメートル以上の小学生の自転車通学に要する保護者の経費負担の軽減を図ることを目的としている。

入学時に1人当たり14,000円を交付する。

(事業の成果)

交付対象者数0人 0円

4 私立高等学校等授業料等補助事業 予算現額 4,234,000円 (3,764,000円) 12.5%増
決算額 4,233,110円 (3,763,564円) 12.5%増

(事業の目的及び概要)

碧南市私立高等学校等授業料等補助金交付規程に基づき、私立高等学校等に在籍する者の授業料等の補助を行うことにより、保護者の経費負担の軽減及び公私立学校間における保護者負担の格差是正を図るとともに、教育の機会均等の原則を確保し、もって私立学校教育の振興に寄与することを目的としている。

(事業の成果)

補助金は、私立高等学校又は私立専修学校の高等課程に在籍する者の保護者に対して交付した。

年額12,000円 81人 972,000円
年額18,000円 171人 3,078,000円

一般会計

歳出

10款
1項教育費
教育総務費

授業料実際負担額 15人

183,110円

受給者数の推移

区 分	4年度	5年度	6年度
12,000円	63人	77人	81人
18,000円	127人	157人	171人
実際負担額	4人	2人	15人
計	194人	236人	267人

5 まなびさぼーと資金支給事業

予算現額 669,000円(793,000円) 15.6%減

決算額 621,000円(725,000円) 14.3%減

(事業の目的及び概要)

碧南市まなびさぼーと資金支給に関する条例に基づき、教育振興を図り将来社会に有用な人材を育成するため、学校教育法の規定による高等学校及び中学校に在学する生徒に対する学資の支給を行うことを目的としている。

(事業の成果)

(1) 高校生 月額9,000円×12月×5人

540,000円

受給者数の推移

区 分	4年度	5年度	6年度
高校生	9人	6人	5人

(2) 中学生

81,000円

科学教育に関する優秀な研究をした個人・グループに支給した。

ア 最優秀賞 20,000円 1点

研究テーマ：素晴らしき改良メダカの世界③

イ 優秀賞 10,000円 1点

研究テーマ：球の反発力と音の関係を探る

ウ 準優秀賞 5,000円 2点

研究テーマ：(ア) 鶏の卵の研究～卵の黄身の色は変えられるか？～

(イ) 髪の毛のキューティクル観察～ストレート、ツヤだし大作戦～

エ 努力賞 2,000円 11点

オ きらり賞 1,000円 19点

6 まなびさぼーと基金積立事業

予算現額 1,368,000円(2,006,000円) 31.8%減

決算額 1,367,831円(2,005,128円) 31.8%減

(事業の目的及び概要)

まなびさぼーと資金に必要な財源を確保するために、当該基金を設置し、積立てるものである。

(事業の成果)

積立額は、基金利子分及び寄附によるものであった。これに対して、取崩額はまなびさぼーと資金支給事業に充当した。

基金の状況	5年度末現在高	6年度積立額	6年度取崩額	6年度末現在高
	4,708,284円	1,367,831円	621,000円	5,455,115円

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
7 まなびさぼーと資金支給審査会運営事業	予算現額	30,000円	(30,000円) 増減無
	決算額	15,094円	(22,108円) 31.7%減

(事業の目的及び概要)

教育委員会の諮問に応じ、まなびさぼーと資金の支給対象者について、当該審査会を設置し審査する。

審査会は8人以内で組織され、中学校長及び識見を有する者を教育委員会が任命する。

(事業の成果)

委員は6人で2回開催し、まなびさぼーと高校生及び中学生の認定について審査した。

8 学校等情報配信事業	予算現額	132,000円	(132,000円) 増減無
	決算額	132,000円	(132,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

スマートフォン、パソコン等のメールを使用して、不審者情報、学校行事等の日程変更等に関する情報配信を行う。

(事業の成果)

学校から保護者等への情報伝達に利用されている。

一般会計

10款 教育費
歳出 1項 教育総務費

3目 教育指導費	学校教育課	SDGs		
予算現額	295,312,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	4,011,000円
決算額	277,844,141円		県支出金	1,584,000円
(前年度決算額	223,774,749円)		その他特財	515,582円
			一般財源	271,733,559円

説明

1 学校教育課事務管理事業 予算現額 5,098,000円(3,170,000円) 60.8%増
決算額 4,287,945円(2,810,824円) 52.6%増

2 学校教材・資料整備事業 予算現額 48,359,000円(11,232,000円) 330.5%増
決算額 48,346,061円(10,548,865円) 358.3%増

(事業の目的及び概要)

小中学校における学習、指導のために、学校教材・資料を整備する。

(事業の成果)

- (1) 小中学校副読本等充実事業 9,901,410円
児童生徒の学習をより豊かなものにするため、教科用図書以外に補助的な学習教材を与え、学習の一層の強化・充実を図った。
道徳副読本・ことばのきまり等
- (2) 小中学校指導用資料充実事業 603,510円
小中学校教師用教科書・指導書、特別支援学級用資料・教材、外国人児童生徒指導用資料の充実を図った。
- (3) 小中学校教科書改訂対応事業 37,841,141円
小学校の教科書改訂に伴い、小学校用の教師用教科書・指導書・教材を購入した。

3 生徒指導事業 予算現額 98,334,000円(91,340,000円) 7.7%増
決算額 90,896,720円(82,515,424円) 10.2%増

(事業の目的及び概要)

碧南市の小中学校の児童・生徒が心身ともに、より豊かな学校生活を送れるよう教育的諸活動を支援する。

(事業の成果)

- (1) 教育相談事業 173,546円
・教育相談…相談ケース人数157人(面接回数:延べ793回)
(※R5…相談ケース人数115人 面接回数:延べ654回)
・適応指導教室…27人
(※R5…24人)
- (2) 小中学校文化部運動部代表派遣事業 2,101,311円
大会の参加費や負担金の補助、楽器運搬代、上位大会に出場する選手・団体の奨励費
- (3) 音楽会実施事業 281,572円
市内小中学校音楽会
- (4) 特別支援教育・通級教室実施事業 309,897円

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
<ul style="list-style-type: none"> ・交流活動…校内即売会の実施 ・啓発活動…年間2回 機関誌「ささえあい」発行、広報「へきなん」掲載 ・通級教室…小学校7校、中学校4校 			
	対象児童：97人（言語障害、情緒障害、LD）		
(5) 生き方発見チャレンジ活動事業			390,495円
<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験学習…企業、公共施設等での職場体験を実施し、働くことや将来の生き方の方向性等を学んだ。 			
(6) 外国人児童生徒指導事業			4,512,000円
<ul style="list-style-type: none"> ・外国人児童生徒に対して、巡回指導や保護者会、個人懇談の通訳等 ポルトガル語協力者2人、スペイン語協力者2人、 その他の言語協力者3人（インドネシア語、フィリピン語、ベトナム語） 			
(7) 小中学校心の教室相談事業			18,265,259円
<ul style="list-style-type: none"> ・小学校（年間）相談回数…1,917回、遊び回数…1,492回 その他…1,505件、児童支援…3,589校時 （※R5 … 相談1,485回、遊び1,327回、他1,149件、支援3,507校時） ・中学校（年間）面接相談…1,485件、電話相談…16件 その他…1,069件、生徒支援…4,246校時 （※R5 … 面接839件、電話34件、他2,488件、支援3,298校時） 			
(8) 特別支援教育推進事業			13,000円
<p>発達障害児等への特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育推進委員会を開催する。また、専門家による巡回指導を実施し、支援の方法などを指導する。</p> <p>特別支援教育推進委員会では、幼・保と小中学校、相談室等との連携を進めるための方策について協議した。個別の教育支援計画の活用や校内の支援体制のあり方、相談活動を今後の支援に生かすことなどを話し合った。また、発達障害児の支援や就学支援に生かした。</p>			
(9) スクールカウンセラー活用事業			5,170,000円
<p>全小学校において、スクールカウンセラーを活用し、相談活動を行う。</p> <p>（5中学校には県費でカウンセラー配置）</p> <p>年間相談件数 … 568件、年間相談時間 … 940時間</p> <p>（※R5 … 相談件数693件、相談時間953時間）</p> <p>相談内容…発達障害・友人関係・家庭生活・不登校・いじめ等</p>			
(10) 学校生活支援事業			59,679,640円
<p>スクールアシスタント配置事業（会計年度任用職員47人）</p> <p>発達障害や身体に障害のある児童生徒の自立をめざして支援し、安心して充実した生活ができるための一助とすることを目的とする事業。</p> <p>また、言語の支援を必要とする外国籍児童も増加傾向にあるため、令和元年10月から通訳のできるアシスタントを増員し、支援を行っている。</p> <p>47人のスクールアシスタントを要望のあった小学校7校に配置した。</p> <p>対象児童は心身ともに安心、安全な学校生活を送りながら、自立に向けて成長している。</p>			

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
4 教職員研究・研修事業	予算現額 4,975,000円 (4,975,000円)		増減無
	決算額 4,896,800円 (4,909,174円)		0.3%減

(事業の目的及び概要)

学校経営の充実と教職員の資質向上のために各種研修を実施する。

(事業の成果)

- | | |
|--|------------|
| (1) 現職教育研修委託事業 | 1,995,000円 |
| (2) 学校教員・教諭研修事業 | 118,850円 |
| 新規採用教員研修会…市内6回、管理職研修会…1回 | |
| 指導者研修会…1回、教科指導員研修会…1回 | |
| 普通救命講習会…1回 (eラーニング) | |
| 小学校教員実技研修会…3回 (夏季3回) | |
| 学校訪問指導…11小中学校 | |
| (3) 教職員研究指導委託事業 | 2,773,000円 |
| ・小中学校生徒指導・中学校進路指導・碧南市教育研修会 | |
| (4) 教育研究室・教育論文募集事業 | 9,950円 |
| 効果的な指導法、適切な教育理論の確立を図るための研究を委嘱し、教育水準の向上を図ることを目的とする。研究紀要を毎年発刊する。 | |
| 教育論文募集は毎年実施する。 | |
| 各種研修、指導を実施し、教職員の資質・指導力向上を図った。 | |

5 魅力ある学校づくり実施事業	予算現額 1,465,000円 (1,531,000円)	4.3%減
	決算額 1,295,199円 (1,479,868円)	12.5%減

(事業の目的及び概要)

地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開し、地域に開かれた、地域に信頼される学校づくりをめざすために行う事業である。

- | | |
|------------------------------------|----------|
| (1) 新川和太鼓クラブ充実事業 (新川小) | 94,000円 |
| (2) 中央小いきいきふれあい活動事業 (中央小) | 34,554円 |
| (3) 地域の伝統と文化を引き継ぐクラブ活動事業 (大浜小) | 89,000円 |
| (4) 地域と連携した藤井達吉子ども美術館づくり事業 (棚尾小) | 100,000円 |
| (5) 日進ふれ愛生き生きランド事業 (日進小) | 99,466円 |
| (6) FBC活動事業 (鷺塚小) | 191,661円 |
| (7) エコクラブによる油ヶ淵の水質調査活動事業 (西端小) | 35,000円 |
| (8) 地域とのふれあいを深める活動 (陶芸・園芸) (新川中) | 132,049円 |
| (9) 「敬と愛」を高める体験・交流活動事業 (中央中) | 174,469円 |
| (10) ICT活用での不登校対応及びICTスキル習得事業 (南中) | 136,000円 |
| (11) 地域の人とふれあい豊かな心を育む緑化活動事業 (東中) | 110,000円 |
| (12) 地域協働の学校づくり事業 (西端中) | 99,000円 |

(事業の成果)

各学校が地域の特色を生かした魅力ある教育活動を展開した。地域の人・もの・ことの財産を教育活動に利用することができ、地域に信頼され認められる教育活動を展開することができた。

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
6 指導法改善事業	予算現額	299,000円	(286,000円) 4.5%増
	決算額	299,000円	(247,000円) 21.1%増

(事業の目的及び概要)

授業実践における指導理念・指導方法の改善・工夫等を指導していただけるアドバイザーを希望する小中学校へ派遣し、指導法改善をとおして教育の質の向上を図る。

- ・新川小学校 西尾市スクールカウンセラー 山口力 先生
 テーマ「不登校と児童・保護者理解について」
 テーマ「保護者対応と教職員のメンタルヘルス～保護者との関係づくりと職場の人間関係づくり～」
 豊田大谷高等学校非常勤講師 近藤信彦 先生
 テーマ「主体的に関わり合い、他者と協働しながら、深い学びができる授業づくり」
- ・中央小学校 愛知教育大学准教授 高綱睦美 先生
 テーマ「学校全体としてキャリア教育に取り組むための視点とその実践方法」
- ・大浜小学校 愛知教育大学准教授 高綱睦美 先生
 テーマ「豊かな心をもつ浜っ子の育成～キャリア教育の視点 を大切にした全教科・領域の取組を通して～」
 愛知教育大学准教授 高綱睦美 先生
 テーマ「大浜小学校が目指す浜っ子キャリアパワーを生かした実践について」
 山本学園 岩井伸江 先生
 テーマ「新聞や新聞記事を使った授業実践を学ぶ」
 ピアニストクラリネット奏者 太田紗耶香 先生、マソン優貴葉 先生
 テーマ「音楽鑑賞の指導法を学ぶ」
- ・棚尾小学校 愛知教育大学教授 青山和裕 先生
 テーマ「ひと・もの・こととかかわって学び、考えを深める棚尾っ子の育成—Tポイント（教師のかかわり）とTタイム（子ども同士のかかわり）を中心に—」
 岐阜聖徳学園大学准教授 山田貞二 先生
 テーマ「ひと・もの・こととかかわって学び、考えを深める棚尾っ子の育成—Tポイント（教師のかかわり）とTタイム（子ども同士のかかわり）を中心に—」
 豊田紡織実業団長距離チームキャプテン 聞谷賢人 先生
 テーマ「夢や目標、大切にしていること 長距離の走法とその指導」
- ・日進小学校 岐阜聖徳学園大学准教授 山田貞二 先生
 テーマ「豊かな心をもち 他者と共によりよく生きる子どもの育成～家庭・地域社会との連携を通して～」
 元福井大学教授 三上肇 先生
 テーマ「跳び箱の指導方法について—安全の配慮と指導上の留意点—」
 元小中学校教員 奥谷初子 先生
 テーマ「合唱の指導方法について」
- ・西端小学校 豊田大谷高等学校非常勤講師 近藤信彦 先生
 テーマ「話し合いで考えが深まる授業づくり」

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
・新川中学校	あいせい紀年病院公認心理師臨床心理士 中西和紀 先生		
	テーマ「発達障害理解と心理検査」		
・中央中学校	岡崎市教育アドバイザー 三浦敦子 先生		
	テーマ「学級担任としての合唱指導」		
・東中学校	愛知教育大学教授 鈴木健二 先生		
	テーマ「他との関わりで学びを深める生徒の育成 ー楽しい道德授業と人間関係づくりを通してー」		
・西端中学校	株式会社クリーン商事代表取締役 鈴木康司 先生		
	テーマ「自主性と主体性をもって生きる生徒の育成 ～そうじを通して見えるもの～」		
	へきなん中央クリニック医師長 神谷圭亮 先生		
	テーマ「命の尊さや命との向き合い方について考える ～がん教育～」		

(事業の成果)

各校の研究テーマに即して、授業研究や講義等の研修を行うことで、教員の授業力向上を図ることができた。また、年々増加している若手教員にとっても具体的な指導の在り方について学べる機会となっており、有意義な事業となっている。

7 学校教育力向上指定研究委託事業	予算現額 500,000円 (500,000円) 増減無
	決算額 500,000円 (500,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

市教育委員会が指定する研究指定校が、3年間、設定したテーマで研究を進め、学校の教育活動を充実させるとともに、3年目に研究発表会を開催し、市内外の教職員に研究の成果を報告することで、その成果の普及に努める。

(事業の成果)

- ・研究1年目 西端小学校 テーマ決定、基礎研究
- ・研究2年目 東中学校 研究実践
- ・研究3年目 鷺塚小学校 研究発表

8 療休等緊急対応代替教職員配置事業	予算現額 350,000円 (350,000円) 増減無
	決算額 47,000円 (202,000円) 76.7%減

(事業の目的及び概要)

療休等により、教員及び事務職員等に急な欠員が生じたときに、県費代替教員等が配置されるまでの間、市費により配置し対応する。

(事業の成果)

1小学校において、県の配置までの期間に年間47時間配置した。代替教職員の配置により、授業等、学校運営が順調に実施できた。

9 少人数指導授業推進事業 (会計年度任用職員8人)	予算現額 27,091,000円 (24,728,000円) 9.6%増
	決算額 24,486,180円 (24,302,524円) 0.8%増

(事業の目的及び概要)

小学校1、2年生を対象に1クラス30人を超える学校に非常勤講師を1名配置し、少

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
------	----	-----------	--------------

人数指導に取り組む。対象教科は、国語、算数を主とし、生活科、体育等の教科でのチームティーチングも含め、個に応じたきめ細かな指導の充実に努めることを目的とする。

非常勤講師配置校 6校で8人を配置

1年生 新川小、棚尾小、鷺塚小、西端小

2年生 新川小、大浜小、日進小、鷺塚小

(事業の成果)

少人数によりきめ細かな指導が行えるため、基礎・基本の学習事項や基本的な生活習慣の習得を図ることができた。また、教員の児童一人一人にかかわる時間が増えたため、児童に確かな学力の定着を図ることができた。

10 小学校外国語活動・外国語科事業 予算現額 19,800,000円(19,800,000円) 増減無
決算額 19,800,000円(19,800,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

5、6年生の「外国語科」70時間のうち35時間と、3、4年生の「外国語活動」35時間にALT(外国語指導助手)を派遣し、学級担任等とチームティーチングで授業を実施した。ALTの派遣により、英語に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを目的としている。(ALT4人)

(事業の成果)

ALTを通して生きた英語にふれることで、楽しく英語を学ぶことができた。授業の流れや教材の検討だけでなく、事前にALTとの打ち合わせを行い、実際の授業をより有効なものにしている。

11 学校図書館活動推進事業(司書職員)(会計年度任用職員8人)

予算現額 13,060,000円(11,984,000円) 9.0%増

決算額 11,706,622円(10,104,227円) 15.9%増

(事業の目的及び概要)

図書館相談活動、貸し出し時間の確保、蔵書の管理、地域ボランティアとの連携を行い、学校図書館の充実に努める。

(事業の成果)

全小学校に1人ずつ、中学校に1人を巡回方式で図書館司書を配置し、年間1,020時間の業務にあたった。小学校の図書指導の授業では、担任と連携しながら読み聞かせやレファレンスなどを行った。さらに休み時間も専門の常駐者がいることで、利用がしやすい環境を整えることができ、利用指導の工夫をすることもできた。

小中学校共に管理運営面では、本の修繕、曝書、新刊受入や古い本の廃棄を適切に実施し、図書室の学習環境がより整備された。

12 中学校英語科事業

予算現額 9,900,000円(9,900,000円) 増減無

決算額 9,900,000円(9,900,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

中学校における英語教育のため、ALTを市内全中学校へ派遣している。各学級、年間約35時間ずつ勤務し、教科担任とともにチームティーチングで生徒の指導にあたる。英語を使ったコミュニケーションを中心とした活動を繰り返す中で、英語指導の充実に努

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
める。(ALT 2人) (事業の成果)			
ALTとの会話を多く取り入れた授業の中で、生徒は楽しく英語を学んでいる。生の英語に触れ、正しい発音を学んでいる。			
13 中学校生徒指導対応充実事業 (会計年度任用職員 5人)			
		予算現額	14,761,000円 (15,572,000円) 5.2%減
		決算額	13,159,386円 (13,634,102円) 3.5%減
(事業の目的及び概要)			
中学校において、生徒指導上、特別の注意が必要な生徒に対し、学校生活を円滑に営むための特別の指導が行われるように、市独自の措置として生徒指導加配対応非常勤講師を各校に1人配置し、生徒の健全育成と問題行動の予防や解決を図る。			
(事業の成果)			
<ul style="list-style-type: none"> ・市内5校すべてに配置されたことにより、どの学校も生徒指導主事の授業時間数が軽減された。そのため、生徒指導主事の校内生徒指導にかかる時間が増加し、学校全体が落ち着いた状態となった。 ・生徒指導加配対応非常勤講師の配置により、時間的な余裕ができた生徒指導主事を中心に、校内規則の徹底や規範意識の高揚に取り組むことができた。 ・全校生徒が落ち着きつつあり、全校集会や生徒集会、また学年集会などが、静かに、しっかりできるようになった。 			
14 小中学校ハートフレンド派遣事業			
		予算現額	2,755,000円 (2,768,000円) 0.5%減
		決算額	2,190,135円 (2,215,160円) 1.1%減
(事業の目的及び概要)			
市内小中学校において、不登校や問題行動など、問題を抱える児童・生徒のための相談員(ハートフレンド)として教員志望の大学生等を活用し、訪問指導や学習支援などに取り組み、児童生徒の支援に効果的な取組みについて調査研究を行う。			
(事業の成果)			
32人のハートフレンドで、学校において児童生徒支援を行ったり、個別に家庭訪問や学校外で相談活動を行ったりした。延べ時間数にして約2,300時間の相談活動であった。その結果、学校での児童生徒支援においては、心に悩みをもった児童生徒の早期の相談活動により、不登校につながっていくことを未然に防ぐことができた。また定期的な家庭訪問や相談活動により、生活リズムが改善し、不登校傾向の児童生徒の表情が明るくなり、友達と上手に接することができるようになる成果がみられた。			
15 学校教育研究等受託事業			
		予算現額	302,000円 (1,000,000円) 69.8%減
		決算額	300,000円 (360,000円) 16.7%減
(事業の目的及び概要)			
学校教育の資質向上を図るため、特に必要な研究領域に関する調査研究等を県より受託し実施する。			

一般会計

10款	教育費
歳出	教育総務費
1項	

(事業の成果)

中央中学校において、キャリアコミュニティプロジェクト「未来」を実施。「ものづくり」に関わる方々から体験談等を聴くことで、生徒たちが、普段知ることのできない課程や製品の魅力を知り、進路選択の幅を広げることにつなげることができた。

16 みどりの学校実施事業

予算現額	17,722,000円	(15,477,000円)	14.5%増
決算額	17,720,134円	(14,263,419円)	24.2%増

(事業の目的及び概要)

豊かな自然環境の中で集団宿泊を通じ、児童生徒と自然とのふれあいや人間的ふれあいを深めるとともに、地域社会への理解を深めるなど貴重な体験を与え、児童生徒の心身ともに調和のとれた健全な育成を図る。

(事業の成果)

大自然の中での集団生活において、子どもたちは生き生きと活動することができ、満足感を感じることができた。宿泊場所では、声をかけあい部屋の整頓や清掃等を協力してやり切ることができた。これらの経験が、子どもたちの自立を促すとともに、友達関係を深めることとなった。小学校は1泊2日、中学校は2泊3日で全学校実施することができた。

- ・小学校 参加者 694人、時期 9月、場所 愛知県野外教育センター
- ・中学校 参加者 696人、時期 6月・9月・11月、場所 愛知県旭高原自然の家

17 日本語教育支援充実事業

予算現額	14,488,000円	(14,277,000円)	1.5%増
決算額	14,487,790円	(14,276,220円)	1.5%増

(事業の目的及び概要)

日本語教育が必要な児童生徒に対して、学習を通じ、学校生活や社会生活に関するルールを理解し、最低限の意思疎通が可能となるよう日本語の初期指導を行った。

(事業の成果)

6教室開設し、51人の児童生徒の受入れを行った。

18 小学校英語専科事業（会計年度任用職員2人）

予算現額	8,072,000円	(7,435,000円)	8.6%増
決算額	7,097,201円	(5,299,009円)	33.9%増

(事業の目的及び概要)

専門的できめ細やかな指導により確かな英語の学力の定着を図るため、小学校5、6年を中心に必要な学校に対し、英語専科非常勤講師を配置する。

(事業の成果)

県費英語専科教員未配置の小学校に2人配置し、充実した英語教育を実施することができた。

19 緊急対応修学旅行支援事業

予算現額	7,000円	(300,000円)	97.7%減
決算額	6,800円	(51,070円)	86.7%減

(事業の目的及び概要)

体調不良等の緊急時にタクシーで通院する場合に対して支援を行い、安心安全な修学旅

一般会計	歳出	10款 1項	教育費 教育総務費
------	----	-----------	--------------

行を実施するとともに保護者負担軽減を図ることを目的とする。

(事業の成果)

東中学校が利用した。

20 保健指導充実事業

予算現額 7,974,000 円 (7,050,000 円) 13.1%増

決算額 6,421,168 円 (6,355,863 円) 1.0%増

(事業の目的及び概要)

大規模校に養護教諭非常勤講師を配置し、養護教諭の負担を軽減する。(R4～)

養護教諭が宿泊学習等で不在になる学校へ養護教諭支援員を派遣する。(H28～)

(事業の成果)

養護教諭免許所持者等会計年度任用職員を大規模校（新小、南中）に2人配置した。配置校以外の学校の児童生徒の身体測定や健康診断時の応援も行った。修学旅行、みどりの学校対応で養護教諭支援員6人を368時間配置した。養護教諭が不在にならずにすみ、保健室へ来室する児童生徒の対応ができ、安心安全な学校運営ができた。

一般会計

10款 教育費
歳出 2項 小学校費

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	SDGs		
予算現額	510,621,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	40,400,000円
決算額	483,638,439円		その他特財	218,091,703円
(前年度決算額)	306,218,961円)		一般財源	225,146,736円

説明

- 1 小学校管理費配分事業 予算現額 15,867,000円 (15,870,000円) 0.0%減
決算額 15,371,462円 (15,236,525円) 0.9%増

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品、食糧費、印刷製本費、燃料費等）を各学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	2,730,613円
中央小学校	2,315,289円
大浜小学校	2,231,281円
棚尾小学校	2,272,721円
日進小学校	1,674,580円
鷺塚小学校	2,321,578円
西端小学校	1,825,400円

- 2 小学校施設維持管理事業 予算現額 111,635,000円 (114,502,000円) 2.5%減
決算額 109,004,569円 (100,218,971円) 8.8%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検や修繕を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕や保守点検を行い、児童が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光灯、修繕用部品・工具等）	1,550,301円
燃料費（プロパンガス料）	6,368,379円
光熱水費（電気料、上下水道料）	64,988,122円
修繕料（各小学校施設修繕等）	8,352,206円
役務費（簡易専用水道検査）	98,560円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	24,535,153円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）	1,977,417円
工事請負費（舗装復旧工事、通学路道路標識撤去工事）	1,028,500円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	105,931円

- 3 小学校スクールヘルパー派遣事業 予算現額 1,583,000円 (1,510,000円) 4.8%増
決算額 1,582,502円 (1,502,709円) 5.3%増

(事業の目的及び概要)

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費			
施設の管理運営業務を支援する。 (事業の成果) スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が児童と向き合う時間が確保された。						
	委託料 (スクールヘルパー派遣)	1,582,502 円				
4 小学校管理用備品整備事業	予算現額	7,146,000 円 (11,565,000 円)	38.2%減			
	決算額	7,128,770 円 (11,514,479 円)	38.1%減			
(事業の目的及び概要) 小学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。						
(事業の成果) 老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。						
	消耗品費 (事務椅子、児童用机等)	3,696,737 円				
	修繕料 (プリンタ、ストーブ等修繕)	331,100 円				
	備品購入費 (デジタル身長体重計等)	3,100,933 円				
5 小学校災害賠償補償給付事業	予算現額	485,000 円 (487,000 円)	0.4%減			
	決算額	334,626 円 (396,714 円)	15.7%減			
(事業の目的及び概要) 全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。						
(事業の成果)						
	災害賠償補償保険料	3,951 人	294,626 円			
	入院補償給付金	4 人	40,000 円			
	受給者数の推移					
	区 分	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
	入院補償給付金受給者	2 人	4 人	2 人	7 人	4 人
6 小学校施設長寿命化事業	予算現額	346,360,000 円 (192,000,000 円)	80.4%増			
	決算額	325,592,300 円 (154,375,100 円)	110.9%増			
(事業の目的及び概要) 老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。						
(事業の成果)						
	委託料	27,285,500 円				
	西端小学校北館トイレ改修事業設計業務委託	8,074,000 円				
	鷺塚小学校 2・3 棟トイレ改修事業設計業務委託	10,961,500 円				
	大浜小学校南館トイレ改修事業設計業務委託	8,250,000 円				
	工事請負費	298,306,800 円				
	中央小学校トイレ改修工事	173,151,000 円				
	新川小学校トイレ改修工事	125,155,800 円				

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
7 小学校施設長寿命化事業（繰越明許費）	予算現額	10,000,000 円	(0 円) 皆増
	決算額	7,370,000 円	(0 円) 皆増
(事業の目的及び概要)			
老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。			
(事業の成果)			
委託料		7,370,000 円	
新川小学校トイレ改修事業設計業務委託		7,370,000 円	
8 小学校管理費臨時事業	予算現額	17,545,000 円	(24,837,000 円) 29.4%減
	決算額	17,254,210 円	(22,974,463 円) 24.9%減
(事業の目的及び概要)			
小学校施設の維持管理、補修等学校管理に要する臨時的な経費			
(事業の成果)			
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。			
消耗品費（すのこ、ポケットークSIMカード等）		551,100 円	
修繕料（新川小学校プール用滅菌機取替修繕等）		11,015,610 円	
委託料		286,000 円	
小学校理科用薬品等廃棄処分業務委託		167,200 円	
中央小学校アスベスト定性分析調査委託		118,800 円	
工事請負費		5,142,500 円	
日進小学校エレベーター機能維持工事		2,596,000 円	
日進小学校図書室エアコン取替工事		1,254,000 円	
空調設備設置工事（中央小学校日本語教室）		1,292,500 円	
備品購入費（視覚障害者用読書器）		259,000 円	

一般会計

歳出

10款

教育費

2項

小学校費

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	SDGs	
予算現額	196,457,000円	決算額の	国庫支出金 2,077,000円
決算額	190,509,697円	財源内訳	一般財源 188,432,697円
(前年度決算額)	176,344,998円)		

説明

- 1 小学校教材費配分事業 予算現額 5,084,000円 (5,084,000円) 増減無
決算額 4,958,206円 (5,014,918円) 1.1%減

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費（消耗品、印刷製本費等）を各学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川小学校	929,380円
中央小学校	786,000円
大浜小学校	736,828円
棚尾小学校	764,424円
日進小学校	520,996円
鷺塚小学校	694,958円
西端小学校	525,620円

- 2 小学校教育環境整備事業 予算現額 8,995,000円 (7,219,000円) 24.6%増
決算額 8,819,338円 (6,848,057円) 28.8%増

(事業の目的及び概要)

小学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（パイプ椅子等）	4,494,494円
修繕料（楽器修繕）	954,630円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	924,000円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,446,214円

- 3 小学校図書室充実事業 予算現額 4,601,000円 (4,638,000円) 0.8%減
決算額 4,546,566円 (4,606,059円) 1.3%減

- (1) 図書整備事業 4,076,866円

(事業の目的及び概要)

児童の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、児童の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	220,250円
委託料（図書表装委託）	339,832円

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
備品購入費（図書）	3,516,784円		
(2) 図書室OA化事業	469,700円		
（事業の目的及び概要）			
児童の読書活動を推進するために、学校図書コンピュータシステムを導入し、図書室の環境整備を図る。			
（事業の成果）			
使用料及び賃借料（図書システムリース料）	469,700円		

4 小学校児童就学援助事業 予算現額 29,952,000円（29,904,000円）0.2%増
決算額 26,579,606円（27,019,991円）1.6%減

（事業の目的及び概要）

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの児童の保護者に対し、必要な援助をする。

（事業の成果）

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

(1) 要保護・準要保護児童就学援助費	382人	22,905,964円
(2) 特別支援教育就学奨励費	111人	3,673,642円

受給者数の推移

区 分	4年度	5年度	6年度
要保護・準要保護児童就学援助費	344人	389人	382人
特別支援教育就学奨励費	83人	92人	111人
計	427人	481人	493人

5 小学校教育用コンピュータ運営事業 予算現額 31,121,000円（29,392,000円）5.9%増
決算額 29,758,410円（28,277,638円）5.2%増

（事業の目的及び概要）

全小学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

（事業の成果）

全小学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

消耗品費（プリンタトナー等）	2,574,990円
委託料	5,206,740円
コンピュータ教室プリンタWiFi設定等委託	1,433,740円
定期保守点検及び緊急サポート等	3,773,000円
使用料及び賃借料（パソコン各校41台、サーバ各校1台）	21,976,680円

6 小学校校内LAN運営事業 予算現額 43,858,000円（31,824,000円）37.8%増
決算額 43,151,947円（31,766,626円）35.8%増

（事業の目的及び概要）

小学校の各校内におけるLAN環境の維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

一般会計	歳出	10款 2項	教育費 小学校費
(事業の成果)			
インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境の効率化に寄与した。			
役務費（インターネット利用料、メールアドレス管理料）			3,025,522円
委託料（定期保守点検及び緊急サポート等）			6,622,000円
使用料及び賃借料（パソコン312台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等）			33,504,425円

7 小学校GIGAスクール構想推進事業

予算現額 72,846,000円（72,898,000円）0.1%減

決算額 72,695,624円（72,811,709円）0.2%減

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるGIGAスクール構想を推進するため、ICT環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室、特別教室等に無線LAN環境の構築を行い、一人一台のタブレットを導入したことで、ICTを活用する教育環境ができた。

(1) 小学校GIGAスクール構想推進事業	63,991,940円
消耗品費（電源アダプタ等）	4,642円
修繕料（LANケーブル、情報コンセント修繕）	103,180円
役務費（インターネット回線利用料等）	1,778,976円
委託料（無線LAN機器等保守委託）	2,818,200円
使用料及び賃借料（タブレット端末児童用3,987台、教員用270台）	59,286,942円
(2) 小学校ICT支援員配置事業	8,703,684円
委託料（小学校ICT支援員配置事業）	8,199,840円
使用料及び賃借料（授業目的公衆送信補償金）	503,844円

一般会計

10款 教育費
歳出 3項 中学校費

1目 学校管理費	庶務課 学校教育課	SDGs		
予算現額	161,118,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	5,383,000円
決算額	135,413,851円		その他特財	11,941,700円
(前年度決算額)	122,468,875円)		一般財源	118,089,151円

説明

- 1 中学校管理費配分事業 予算現額 12,671,000円 (12,673,000円) 0.0%減
決算額 12,393,923円 (12,217,193円) 1.4%増

(事業の目的及び概要)

学校の管理運営に必要な経常経費（消耗品、食糧費、印刷製本費、燃料費等）を各学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	2,414,583円
中央中学校	1,982,342円
南中学校	3,276,525円
東中学校	2,915,752円
西端中学校	1,804,721円

- 2 中学校施設維持管理事業 予算現額 70,505,000円 (71,550,000円) 1.5%減
決算額 67,283,380円 (59,644,521円) 12.8%増

(事業の目的及び概要)

学校施設の保守点検、修繕等を実施し、適切な維持管理を行う。

(事業の成果)

施設の修繕、保守点検等を行い、生徒が安全で快適に利用できるよう維持管理に努めた。

消耗品費（蛍光灯、修繕用部品、工具等）	1,271,319円
光熱水費（電気料、上下水道料）	43,917,634円
修繕料（南中学校下水道内中継ポンプ等修繕等）	4,982,549円
役務費（簡易専用水道検査等）	124,400円
委託料（ごみ収集委託、樹木剪定委託等）	15,329,138円
使用料及び賃借料（キャッチ利用料、NHK受信料等）	1,513,167円
原材料費（グラウンド整地用山砂等）	145,173円

- 3 中学校スクールヘルパー派遣事業 予算現額 1,126,000円 (1,079,000円) 4.4%増
決算額 1,125,072円 (1,068,864円) 5.3%増

(事業の目的及び概要)

校内の環境美化作業、簡易な修繕、校内安全点検等を行う人材を各学校に派遣し、学校施設の管理運営業務を支援する。

(事業の成果)

スクールヘルパーの派遣により、校内の美化、安全が保たれ、教員が生徒と向き合う時間が確保された。

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費		
委託料（スクールヘルパー派遣）	1,125,072円				
4 中学校管理用備品整備事業	予算現額 7,717,000円（2,372,000円）	225.3%増			
	決算額 7,414,960円（2,187,493円）	239.0%増			
（事業の目的及び概要）					
中学校の管理用備品・消耗品の整備・修繕を行う。					
（事業の成果）					
老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な管理運営を行った。					
消耗品費（事務用椅子等）	2,145,242円				
修繕料（プリンタ、ファックス等）	184,618円				
備品購入費（生徒用机、視力検査器等）	5,085,100円				
5 中学校災害賠償補償給付事業	予算現額 374,000円（377,000円）	0.8%減			
	決算額 263,166円（166,447円）	58.1%増			
（事業の目的及び概要）					
全国市長会学校災害賠償保険の加入及び碧南市学校災害補償給付金の支払いを行う。					
（事業の成果）					
災害賠償補償保険料	2,054人	153,166円			
入院補償給付金	5人	110,000円			
受給者数の推移					
区 分	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
入院補償給付金受給者	1人	3人	2人	1人	5人
6 中学校施設長寿命化事業	予算現額 37,222,000円（29,000,000円）	28.4%増			
	決算額 22,405,300円（27,392,200円）	18.2%減			
（事業の目的及び概要）					
老朽化した学校施設を計画的に修繕し、安全面・機能面の改善を図る。					
（事業の成果）					
委託料（東中学校校舎長寿命化改修事業設計業務委託）	5,440,000円				
工事請負費（西端中学校卓球場・柔剣道場外壁等改修工事）	16,965,300円				
7 中学校管理費臨時事業	予算現額 31,503,000円（21,965,000円）	43.4%増			
	決算額 24,528,050円（19,792,157円）	23.9%増			
（事業の目的及び概要）					
中学校施設の維持管理、補修等学校管理に要する臨時的な経費					
（事業の成果）					
各種点検結果による修繕を行うことにより、適切な施設整備を行うことができた。					
修繕料（東中学校プールガスメーター取替等）	8,591,440円				
委託料（理科用薬品等廃棄処分委託）	180,400円				

別添資料

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
工事請負費	12,822,700 円		
南中学校東門改修工事	2,640,000 円		
南中学校垂直式救助袋取替修繕工事	1,298,000 円		
空調設備設置工事（西端中学校英語教室等）	8,884,700 円		
備品購入費（丁合機）	561,000 円		
負担金（東中学校下水道受益者負担金）	2,372,510 円		

一般会計

10款 教育費
歳出 3項 中学校費

2目 教育振興費	庶務課 学校教育課	SDGs	
予算現額	132,328,000 円	決算額の	国庫支出金 941,000 円
決算額	124,466,732 円	財源内訳	一般財源 123,525,732 円
(前年度決算額)	117,088,641 円)		

説明

- 1 中学校教材費配分事業 予算現額 4,016,000 円 (4,016,000 円) 増減無
決算額 3,933,093 円 (3,981,422 円) 1.2%減

(事業の目的及び概要)

授業に必要な教材等に関する経費（消耗品／印刷製本費など）をそれぞれの学校へ配分する。

(事業の成果)

学校へ配分することにより、効率的な予算執行を行った。

新川中学校	713,617 円
中央中学校	638,984 円
南中学校	1,195,000 円
東中学校	868,000 円
西端中学校	517,492 円

- 2 中学校教育環境整備事業 予算現額 8,603,000 円 (9,044,000 円) 4.9%減
決算額 8,063,372 円 (8,844,950 円) 8.8%減

(事業の目的及び概要)

中学校の教育用備品・消耗品の整備・修繕を行う。

(事業の成果)

老朽化等により使用できなくなった備品等を新たに整備することにより、学校の円滑な教育振興を行った。

消耗品費（デジタル身長体重計等）	3,888,516 円
修繕料（楽器修繕等）	1,483,838 円
使用料及び賃借料（印刷機リース料）	660,000 円
備品購入費（電子式直線ミシン等）	2,031,018 円

- 3 中学校図書室充実事業 予算現額 1,852,000 円 (1,852,000 円) 増減無
決算額 1,844,031 円 (1,841,900 円) 0.1%増

(事業の目的及び概要)

生徒の読書活動を推進するために必要な学校図書館用図書の整備を図る。

(事業の成果)

課題図書及び一般図書の整備を行い、生徒の読書活動の推進を行った。

消耗品費（図書館用雑誌等）	281,470 円
委託料（図書表装委託）	141,567 円
備品購入費（図書）	1,420,994 円

一般会計	歳出	10款 3項	教育費 中学校費
4 中学校生徒就学援助事業	予算現額	23,683,000円	(23,828,000円) 0.6%減
	決算額	20,233,992円	(20,672,792円) 2.1%減

(事業の目的及び概要)

学校教育法の規定に基づき、経済的理由によって就学困難などの生徒の保護者に対し、必要な援助をする。

(事業の成果)

学用品費及び学校給食費等を援助することにより、義務教育の円滑な実施に寄与した。

(1) 要保護・準要保護生徒就学援助費	182人	19,119,829円
(2) 特別支援教育就学奨励費	21人	1,114,163円

受給者数の推移

区 分	4年度	5年度	6年度
要保護・準要保護生徒就学援助費	204人	191人	182人
特別支援教育就学奨励費	20人	20人	21人
計	224人	211人	203人

5 中学校教育用コンピュータ運営事業	予算現額	20,863,000円	(19,617,000円) 6.4%増
	決算額	19,990,767円	(19,413,570円) 3.0%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のコンピュータ室に設置している教育用コンピュータを整備し、情報教育の推進に努める。

(事業の成果)

全中学校のコンピュータ室に設置しているパソコン、プリンタ及びサーバ類の機器の維持管理を適切に実施した。

消耗品費 (プリンタトナー等)	863,307円
委託料 (定期保守点検及び緊急サポート)	3,719,100円
使用料及び賃借料 (パソコン各校41台、サーバ各校1台)	15,408,360円

6 中学校校内LAN運営事業	予算現額	33,460,000円	(22,734,000円) 47.2%増
	決算額	30,704,768円	(22,599,900円) 35.9%増

(事業の目的及び概要)

全中学校のそれぞれの校内におけるLAN環境維持運営及び校務支援システムの円滑な運用を図る。

(事業の成果)

インターネット利用料、LAN保守委託、ウィルス対策ソフト・校務支援システムの導入により、教職員の仕事環境円滑化に寄与した。

役務費 (インターネット利用料、メールアドレス管理料)	2,161,088円
委託料 (定期保守点検及び緊急サポート等)	4,730,000円
使用料及び賃借料 (パソコン196台、センターサーバ機器、ネットワーク機器、校務支援システム、情報セキュリティ対策管理ソフト等)	23,813,680円

一般会計

歳出	10款	教育費
	3項	中学校費

7 中学校G I G Aスクール構想推進事業

予算現額	39,851,000円	(39,886,000円)	0.1%減
------	-------------	---------------	-------

決算額	39,696,709円	(39,734,107円)	0.1%減
-----	-------------	---------------	-------

(事業の目的及び概要)

文部科学省が掲げるG I G Aスクール構想を推進するため、I C T環境整備を図る。

(事業の成果)

各普通教室・特別教室等に、無線L A N環境の構築を行い、一人一台タブレットを導入したことで、I C Tを活用する教育環境ができた。

(1) 中学校G I G Aスクール構想推進事業	35,269,121円
消耗品費(電源タップ等)	4,642円
修繕料(L A Nケーブル修繕)	57,049円
役務費(インターネット回線利用料)	1,270,692円
委託料(無線L A N機器等保守委託)	2,013,000円
使用料及び賃借料(タブレット端末生徒用2,168台、教員用175台)	31,923,738円
(2) 中学校I C T支援員配置事業	4,427,588円
委託料(中学校I C T支援員配置事業)	4,030,400円
使用料及び賃借料(授業目的公衆送信補償金)	397,188円

一般会計

10款 教育費
歳出 4項 幼稚園費

1目 幼稚園等管理費	保育課	SDGs	
予算現額	305,699,000円	決算額の	その他特財 1,678,880円
決算額	297,741,223円	財源内訳	一般財源 296,062,343円
(前年度決算額)	270,546,614円)		

説明

- 1 幼稚園等事務管理事業 予算現額 277,128,000円 (260,558,000円) 6.4%増
決算額 273,043,761円 (248,062,685円) 10.1%増

(事業の目的及び概要)

幼稚園運営に必要な人件費・役務費等の支出を行い、適正な園運営を行う。

(事業の成果)

- (1) 一般職人件費 (36人) 260,491,049円
(2) 幼稚園事務管理費 12,552,712円
預かり保育利用人数及び利用率
延利用人数 1,975人 (利用率 43.6%)
3歳児 444人 (32.3%) 4歳児 664人 (42.6%) 5歳児 867人 (54.1%)

- 2 幼稚園管理費配分事業 予算現額 4,019,000円 (4,093,000円) 1.8%減
決算額 3,906,332円 (3,892,999円) 0.3%増

(事業の目的及び概要)

幼稚園の管理運営に必要な経常経費を各幼稚園へ配分することにより、適切な園環境を提供する。

(事業の成果)

教育活動に必要な事業用消耗品の購入や保護者・園児に向けた講演・教室の講師料の支払いなど園運営に必要な支払いを行った。

- 新川幼稚園 922,486円
中央幼稚園 779,137円
大浜幼稚園 793,295円
棚尾幼稚園 805,626円
西端幼稚園 605,788円

- 3 幼稚園施設維持管理事業 予算現額 18,652,000円 (21,157,000円) 11.8%減
決算額 16,816,830円 (18,441,330円) 8.8%減

(事業の目的及び概要)

幼稚園の維持管理に必要な施設修繕や物品を購入し、安心安全な園環境を提供する。

(事業の成果)

- 消耗品費 (幼児用普通便座始め 60件) 541,878円
光熱水費 (電気・上下水道料) 7,443,107円
修繕料 (公立幼稚園遊具修繕始め 16件) 3,147,367円
役務費 (中央幼稚園浄化槽法定検査手数料) 26,000円
委託料 (ごみ収集・夜間警備・消防設備点検ほか) 5,083,046円

一般会計	歳出	10款 4項	教育費 幼稚園費
使用料（レンタルモップ及びNHK放送受信料）			426,150円
原材料費（白木材始め9件）			62,382円
備品購入費（柵尾幼稚園冷蔵庫）			86,900円
4 幼稚園管理費臨時事業	予算現額	5,900,000円（150,000円）	3,833.3%増
	決算額	3,974,300円（149,600円）	2,556.6%増
（事業の目的及び概要）			
公立幼稚園の管理運営に必要な施設修繕等を適切に行うことにより、安心安全な保育環境を提供する。			
（事業の成果）			
工事請負費（中央幼稚園リズム室屋根防水改修工事）			3,974,300円

一般会計

10款 教育費
歳出 4項 幼稚園費

2目 幼稚園振興費	保育課	SDGs		
予算現額	19,377,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	6,041,609円
決算額	17,134,785円		県支出金	2,968,950円
(前年度決算額	18,672,821円)		一般財源	8,124,226円

説明

- 1 幼稚園教材費配分事業 予算現額 3,248,000円 (3,248,000円) 増減無
決算額 3,246,355円 (3,247,491円) 0.0%減

(事業の目的及び概要)

幼稚園の教育活動に必要な教材用消耗品を購入する予算を各幼稚園へ配分する事業である。

(事業の成果)

教育活動に必要な教材用消耗品を購入した。

新川幼稚園	770,860円
中央幼稚園	652,947円
大浜幼稚園	643,868円
棚尾幼稚園	677,864円
西端幼稚園	500,816円

- 2 幼稚園教育環境整備事業 予算現額 744,000円 (800,000円) 7.0%減
決算額 722,860円 (761,730円) 5.1%減

(事業の目的及び概要)

教材用備品について、故障・耐用年数を経過したものを中心に整備・購入する。

(事業の成果)

教材用備品 (ステップ2グリルプレイハウス始め9件) 722,860円

- 3 実費徴収に係る補足給付事業 予算現額 273,000円 (270,000円) 1.1%増
決算額 157,400円 (220,200円) 28.5%減

(事業の目的及び概要)

市外の私立幼稚園に通園する児童の副食代 (上限4,800円/月) について、市民税所得割の額が77,101円未満の世帯及び第3子以降の児童の影響分を私立幼稚園に補助する。

(事業の成果)

補助対象児童 延べ40人 (実人数4人)

- 4 子育てのための施設等利用給付金支給事業 (私立幼稚園)
予算現額 15,112,000円 (14,495,000円) 4.3%増
決算額 13,008,170円 (14,443,400円) 9.9%減

(事業の目的及び概要)

市外の私立幼稚園に通園する3歳児から5歳児のうち、市の認定を受けた者1人あたり月額25,700円を上限に補助を行う。

一般会計	歳出	10款 4項	教育費 幼稚園費
<hr/>			
(事業の成果)			
補助対象児童 延べ507人(実人数48人)			

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

1目 社会教育総務費	生涯学習課	SDGs	 
予算現額	182,507,000円	決算額の	その他特財 197,790円
決算額	177,040,880円	財源内訳	一般財源 176,843,090円
(前年度決算額)	172,491,958円)		

説明

- 1 社会教育事務管理事業 予算現額 180,154,000円 (176,433,000円) 2.1%増
決算額 175,163,902円 (170,842,562円) 2.5%増

一般職人件費 (20人)

- (1) 社会教育関係登録団体数 325団体
(2) 文化振興団体活動費補助
碧南文化協会補助金

1,755,000円

- 2 社会教育委員会議運営事業 予算現額 375,000円 (377,000円) 0.5%減
決算額 182,694円 (257,856円) 29.1%減

(事業の目的及び概要)

社会教育委員会議の運営に係る経費。社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言を行う。委員9名 年間2回開催

(事業の成果)

愛知県社会教育委員連絡協議会の開催する研修会に参加をするなど、社会教育委員の知見を深めることができた。

- 3 文化祭実施事業 予算現額 1,394,000円 (1,359,000円) 2.6%増
決算額 1,110,494円 (1,282,731円) 13.4%減

(事業の目的及び概要)

文化意識の向上と地域文化の発展に寄与するため、第75回碧南市文化祭を開催した。

- (1) 総合美術展 (公募展) 出品作品内訳

部門	委嘱作家	一般公募	総出品数
日本画	3	17	20
洋画	7	25	32
彫塑・工芸	7	31	38
書	18	64	82
写真	6	38	44
計()は令和5年度	41(40)	175(178)	216(218)

- (2) 芸能発表会 (公募)

出演者 18団体

- (3) 来場者 3日間延べ約1,500名

- (4) 協賛団体作品展

文芸作品展、いけばな展、高校生作品展、俳句会、無線公開、お絵描き体験講座、へきなん市民俳句大会

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

(事業の成果)

多くの方に日頃の生涯学習成果を発表する機会と文化芸能に触れる機会を提供することができた。

4 文化振興基金積立事業

予算現額 198,000円(145,000円) 36.6%増

決算額 197,790円(78,009円) 153.5%増

(事業の目的及び概要)

文化振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するための文化振興基金に、利子、寄附金等を積み立てる。

(事業の成果)

令和5年度末基金残高	52,226,704円
令和6年度積立額	197,790円
令和6年度末基金残高	52,424,494円

5 ODOROMA I 実施事業

予算現額 36,000円(33,000円) 9.1%増

決算額 36,000円(30,800円) 16.1%増

(事業の目的及び概要)

市内で活動している洋舞団体・個人の相互理解と親睦を深めると共に、洋舞について市民の関心を高め、碧南市の文化発展に寄与することを目的とする。

(1) 日時 令和7年2月2日(日) 午前の部 10時から11時30分まで
午後の部 14時から15時30分まで

(2) 出場者 18団体

(3) 来場者 約1,800名

(事業の成果)

多様なジャンルの洋舞の発表の場を提供し、幅広い世代の市民が洋舞に触れる機会を提供することができた。特に子どもや若者の発表の場として好評を得ている。

6 社会教育総務費臨時事業

予算現額 350,000円(0円) 皆増

決算額 350,000円(0円) 皆増

(事業の目的及び概要)

碧南文化協会に対する西三河文化協会美術展碧南開催の補助。

(事業の成果)

近隣市町を含め文化協会会員の日頃の鍛錬の成果が集約された素晴らしい展覧会が、碧南市藤井達吉現代美術館で開催された。



文化祭「芸能発表会」



ダンスイベント「ODOROMA I」

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

2目 公民館費	生涯学習課	SDGs			
予算現額	100,314,000円	決算額の	その他特財	6,045,867円	
決算額	64,199,775円	財源内訳	一般財源	58,153,908円	
(前年度決算額)	57,548,966円)				

説明

- 1 公民館事務管理事業 予算現額 6,593,000円 (8,047,000円) 18.1%減
決算額 6,015,584円 (7,392,800円) 18.6%減

(事業の成果)

施設利用状況

館名	利用回数	利用率	館名	利用回数	利用率
新川公民館	2,313回	43.82%	日進公民館	1,712回	47.40%
中部公民館	1,843回	55.01%	鷺塚公民館	1,748回	48.33%
大浜公民館	1,786回	44.13%	西端公民館	324回	7.04%
棚尾公民館	3,251回	48.52%	計	12,977回	41.59%
			()は令和5年度	(12,597回)	(40.57%)

- 2 公民館施設維持管理事業 予算現額 37,904,000円 (35,757,000円) 6.0%増
決算額 36,592,789円 (33,718,702円) 8.5%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する経費

(事業の成果)

- (1) 消耗品 0円
(2) 光熱水費 11,851,116円
(3) 修繕料 2,003,100円
(4) 役務費 30,800円
(5) 委託料 21,277,773円
(受付業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など)
(6) 備品購入費 1,430,000円

- 3 公民館運営審議会運営事業 予算現額 749,000円 (749,000円) 増減無
決算額 673,804円 (679,906円) 0.9%減

(事業の目的及び概要)

公民館運営審議会の運営に係る経費。社会教育法第29条及び碧南市公民館の設置及び管理に関する条例に基づき、公民館における各種事業の企画実施について調査審議する。

各公民館 年1回開催 委員数113名

(事業の成果)

各公民館にて開催し、委員より公民館運営に関する意見徴収を行った。

- 4 生涯学習推進事業 予算現額 1,584,000円 (1,251,000円) 26.6%増
決算額 897,620円 (1,115,869円) 19.6%減

(事業の目的及び概要)

市民の文化的意識及び学習意欲の向上に寄与するため、各種教室・講座等を開催する。

(事業の成果)

(1) 文化・教養講座

ア 文化講座

(ア) 「鬼瓦づくり講座」講師：梶川俊一郎 氏

令和6年 9月29日(日) 15名参加

(イ) 「はじめてのつまみ細工講座」講師：杉浦街子 氏

令和6年11月19日(土)から11月30日(土)全2回 9名参加

(ウ) 「はじめてのクラフト講座」講師：伊達 茜 氏

令和7年 1月25日(土)から 2月15日(土)全2回 10名参加

イ 生涯学習教養講座(愛知教育大学連携講座)

(ア) 「ICT支援員と学ぶプログラミング超入門～ブロックで実物を作り動かそう～」

講師：愛知教育大学 江島徹郎 教授

令和6年8月20日(火) 13名参加

(イ) 「オープン粘土で新しい年を迎える縁起物(招き猫・干支など)をつくろう」

講師：愛知教育大学 永江智尚 准教授

令和6年12月8日(日) 18名参加

ウ 学ばまい生涯学習

「はじめての篆刻講座」講師：加藤秀慧氏

令和6年4月20日(土)から令和6年9月21日(土) 全6回 4名参加

(2) 生涯学習講演会

演題：「食でつながる人と世界～30カ国のキッチンで学んだこと～」

講師：料理研究家 コウケンテツ 氏

日時：令和6年10月12日(土)

参加者数：230名

(3) 碧南市出前講座「市政なんでも百科」

市の職員等が講師となり出前講座を行う

(一般向け 78講座、小・中学生向け 41講座)

一般向け出前講座 47件 1,461人受講

No.	講座名(一般)	件数	No.	講座名(一般)	件数
1	防災講座 ～備えよう自助・共助～	7	14	発達障害についての理解と対応	1
2	筋トレ体操で若返り!	4	15	高齢者虐待を知ろう	1
3	認知症サポーター養成講座	4	16	みんなで防ごう!消費者トラブル	1
4	碧南の歴史	3	17	野菜を1日350g摂ろう!	1
5	もし話(もしバナ)ゲーム(トランプ)で縁起でもない話を身近に ～人生の最終段階で大切にしたい ことは何ですか?～	3	18	読み聞かせは、いいこといっぱい!	1

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

6	いいよね！自分でできる介護予防	3	19	愛知県の外来魚	1
7	かぜに抗菌薬が効かないってホント??	2	20	自分らしい生活をいつまでも続けるために ～介護予防サービスの上手な使い方～	1
8	手軽にできるニュースポーツ	2	21	75歳になるとなにごとが変わる？後期高齢者医療保険のはなし	1
9	健口体操で健康寿命を伸ばそう	2	22	「姉妹友好都市とのつながりの輪」	1
10	メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）を予防しよう！～へきなん健康づくり21プランを推進しよう！～	2	23	寸劇で学ぶ認知症の方への声のかけ方講座	1
11	ごみの減量とリサイクル	1	24	知っているようで知らない！？碧南の観光資源	1
12	今日からはじめる ながら運動のススメ	2	25	塩分を減らしてみませんか？	1
13	もの忘れがあっても安心した暮らしを ～成年後見制度～	1			

小・中学生向け出前講座 30件 1,342人受講

No.	講座名(小・中)	件数	No.	講座名(小・中)	件数
1	地域のヒーローになろう！～消防団講座～	9	6	おじいさん、おばあさんに変身してみよう！	2
2	認知症キッズサポーター講座	7	7	障害者への差別をなくしましょう	1
3	防災講座	4	8	感染予防は手洗いから?!	1
4	どの本よもうかな?	3	9	外来生物について知ろう	1
5	へきなんの農業・水産業	2	10		

5 公民館自主文化事業

予算現額 6,228,000円(6,285,000円)0.9%減
 決算額 5,655,600円(5,540,505円)2.1%増

(事業の目的及び概要)

地域住民の芸術・文化の向上と学習意欲の増進及び地区コミュニティの強化を図るため、各種講座及び事業を実施する。

(1) 文化教室

館名	内容	講座数	受講者数
新川公民館	暮らしに役立つボールペン、筆ペン講座等	3講座	43名
中部公民館	入門 スポーツウエルネス吹矢教室等	7講座	65名
大浜公民館	和室でリラックスストレッチ等	10講座	160名
棚尾公民館	からだにやさしいヨガ等	5講座	63名
日進公民館	いつまでも自分の足で歩こう！棒体操教室等	4講座	54名
鷺塚公民館	落語教室等	3講座	30名
西端公民館	子どものダンスと3B体操等	3講座	44名
計 ()は令和5年度		35講座 (28講座)	459名 (349名)

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

(2) 自主文化事業

館名	内容	事業数
新川公民館	久沓地区夏祭り等	10事業
中部公民館	高齢者グラウンド・ゴルフ大会等	5事業
大浜公民館	わくわくクッキング等	10事業
棚尾公民館	棚尾ふれあい運動会等	10事業
日進公民館	地区夏祭り等	10事業
鷺塚公民館	昔のあそびあれこれ等	16事業
西端公民館	区民盆踊り大会等	4事業
計 ()は令和5年度		65事業 (60)

(事業の成果)

地域住民の教養の向上、健康の増進及び住民相互の交流を図れた。

6 公民館費臨時事業

予算現額 47,256,000円(9,344,000円) 405.7%増

決算額 14,364,378円(9,101,180円) 57.8%増

(事業の目的及び概要)

公民館の施設維持管理に要する臨時的経費。

(1) 消耗品費

不動産売買契約書収入印紙代 5,000円

(2) 修繕料

棚尾公民館北玄関ホール横外壁タイル補修 320,100円

棚尾公民館4階バルコニー軒天ボード修繕 262,900円

棚尾公民館・児童センター非常照明用バッテリー等交換 237,490円

棚尾公民館1階男子トイレ換気扇取替修繕 56,980円

棚尾公民館消火設備点検に伴う修繕 33,000円

(3) 委託料

棚尾公民館エレベーター改修事業設計業務委託 1,904,100円

(4) 工事請負費

大浜公民館屋外給水管改修工事 3,190,000円

(5) 公有財産購入費

日進公民館用地取得費 8,354,808円

(事業の成果)

安全かつ快適に利用しやすい施設を維持することができ、利用者の利便性及び快適性が向上した。

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費



生涯学習講演会
「食でつながる人と世界」
講師：コウケンテツ氏



愛知教育大学連携公開講座
ICT支援員と学ぶプログラミング超入門
～ブロックで実物を作り動かそう～

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

3目 文化財保護費	文化財課	SDGs	 
予算現額	52,949,000円	決算額の	その他特財 4,445,399円
決算額	45,279,872円	財源内訳	一般財源 40,834,473円
(前年度決算額)	42,302,138円)		

説明

1 文化財保護事務管理事業 予算現額 26,960,000円(28,835,000円) 6.5%減
決算額 21,824,797円(26,273,290円) 16.9%減
一般職人件費(3人)

2 文化財保護審議会運営事業 予算現額 463,000円(521,000円) 11.1%減
決算額 211,009円(316,448円) 33.3%減

(事業の目的及び概要)

条例の規定により設置された機関。教育委員会の諮問に応じて文化財の保護及び活用に関する重要な事項を調査、審議し、並びにこれらの事項について教育委員会に建議する。

(事業の成果)

定例会3回、委員視察研修1回を開催し、文化財展等事業の内容について協議した。

3 市史資料調査事業 予算現額 2,380,000円(1,671,000円) 42.4%増
決算額 1,944,534円(1,122,314円) 73.3%増

(事業の目的及び概要)

当市の歴史を次世代に伝えるため、市史資料の収集、整理、保存調査及び発信を行う。

(事業の成果)

(1) 市史資料収蔵品展「思い出の衣浦マンモスプール」

ア 期間 令和6年8月3日～9月1日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 昭和49年から30年間、人々に親しまれた衣浦マンモスプールのポスターを中心に、その他の資料と併せ、同プールや市内の海水浴場の様子を紹介した。

(2) 碧南市史料第74集「南霞浦遺跡発掘調査報告書」発刊 300部

(3) 古文書入門講座

ア 開催日 令和6年5月29日、6月12日・26日、7月3日

イ 場所 藤井達吉現代美術館

ウ 内容 「平家物語」や「寛政重修諸家譜」など、仮名文字や古文書を解説した。

4 文化財調査事業 予算現額 1,519,000円(4,184,000円) 63.7%減
決算額 722,305円(3,719,984円) 80.6%減

(事業の目的及び概要)

市内の文化財及び資料等を調査・研究し、成果に応じて市民への公開等を行うとともに、文化財保護に関する啓発を行う。

(事業の成果)

(1) 重要文化財の新指定に伴う特別公開・記念講演会の開催

ア 新指定重要文化財「絹本著色釈迦三尊像」特別公開

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

(ア) 会期 令和6年10月5日～10月20日 14日間

(イ) 会場 藤井達吉現代美術館

イ 記念講演会

(ア) テーマ 林泉寺蔵釈迦三尊像について —重要文化財新指定の意義—

(イ) 会期 令和6年10月12日

(ウ) 会場 藤井達吉現代美術館

(エ) 講師 大原嘉豊氏（京都国立博物館学芸部教育室長）

(オ) 参加者 51名

(2) 文化財展「碧南と鉄道」

ア 期間 令和6年2月8日～3月6日

イ 会場 文化会館

ウ 内容 幻となった鉄道計画や三河鉄道の歴史などに触れつつ、市域の鉄道について、市に収蔵される写真・資料などを中心に紹介した。

(3) 文化財防火デー行事

ア 開催日 令和7年1月16日

イ 場所 妙福寺（志貴町）

ウ 内容 消防車による放水訓練、署員による消火器取扱説明

(4) 歴史的建造物調査

ア 実施日 令和6年9月19日・20日

イ 場所 新川中央病院（松江町）

ウ 内容 実測、写真撮影、調書作成等

(5) 市指定文化財の件数（令和7年3月31日現在）

種 別		件 数	
有形文化財	建造物	1	
	美術 工芸 品	絵画	3
		彫刻	10
		工芸品	3
		書跡・典籍・古文書	14
		考古資料	0
		歴史資料	8
無形文化財	芸能	0	
	工芸技術	0	
民俗文化財	有形民俗文化財	8	
	無形民俗文化財	3	
記念物	史跡	0	
	名勝	0	
	天然 記念物	動物	0
		植物	2
		地質鉱物	0
合 計		52	

その他碧南市内文化財件数

重要文化財（国指定）4件

国登録有形文化財 2件

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

県指定文化財 6件

5 指定文化財保存事業

予算現額 842,000円 (1,983,000円) 57.5%減
 決算額 800,730円 (1,982,180円) 59.6%減

(事業の目的及び概要)

指定文化財の保存のため、その維持管理と啓発及び伝統文化の継承に努める団体等に補助を行う。

(事業の成果)

補助対象事業	補助額	補助対象事業	補助額
称名寺文化財警報装置	181,764円	霞浦神社ケヤキの保存	113,850円
大浜中区乱杭渡り人形の修理	125,116円	チャラボコ保存活動	200,000円
鶴ヶ崎区囃子・三番叟伝統活動	90,000円	大浜中区からくり・囃子・三番叟伝統活動	90,000円

6 施設維持管理事業

予算現額 1,614,000円 (1,415,000円) 14.1%増
 決算額 1,455,950円 (1,274,035円) 14.3%増

(事業の目的及び概要)

大浜の歴史と文化を活用したまちづくりを進めるため整備した大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の維持管理を行う。

(事業の成果)

大浜陣屋広場及び旧大浜警察署の清掃や樹木剪定等の維持管理を行い、施設を安全で快適に利用していただくことができた。

7 歴史系企画展開催事業

予算現額 19,171,000円 (8,577,000円) 123.5%増
 決算額 18,320,547円 (7,613,887円) 140.6%増

(事業の目的及び概要)

歴史に関する調査研究の成果を企画展示し、市民に公開することで、貴重な歴史資料等の大切さを伝え、歴史への関心を高めることを目的とする。

(事業の成果)

- (1) 企画展名 没後100年 富岡鉄斎
- (2) 期 間 令和6年10月5日～11月24日 (44日間)
- (3) 会 場 藤井達吉現代美術館
- (4) 主 催 市・市教育委員会・藤井達吉現代美術館、清荒神清澄寺 鉄斎美術館、毎日新聞社
- (5) 協 賛 ライブアートブックス
- (6) 観覧料 一般1,000円 高大生600円 中学生以下無料
- (7) 内 容 世に「最後の文人画家」と称えられる富岡鉄斎が令和6年大晦日に没後100年を迎えることを機に、改めて彼の画業と生涯を回顧した展覧会。京都国立近代美術館、富山県水墨美術館との巡回展。鉄斎の碧南との関わりも併せて紹介した。
- (8) 観覧者数 8,502人 (1日平均193.2人、有料2,172人 25.5%、無料6,330人)
うち期間中に小学校美術館学習を実施 参加者658人 (市内小学校5年生及び教員)

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

4目 青少年女性費	生涯学習課	SDGs		
予算現額	7,492,000円	決算額の 財源内訳	県支出金	1,047,000円
決算額	7,235,652円		その他特財	17,500円
(前年度決算額)	8,053,829円)		一般財源	6,171,152円

説明

1 子ども会活動推進事業 予算現額 1,541,000円(2,260,000円) 31.8%減
決算額 1,513,080円(1,767,449円) 14.4%減

(事業の目的及び概要)

各単位子ども会相互の連絡調整を図るとともに、子ども会会員相互の連帯と友情の輪を広げ、単位子ども会の活動の充実を図る。

(1) 子ども会・会員数 20子ども会 3,442名

(2) 主な実施事業

ア 育成者養成講習会 ①令和7年3月15日(土) 文化会館

②令和7年3月16日(日) 文化会館

イ ドッジボール大会 令和6年8月3日(土) 37チーム 児童数520名

ウ 子どものつどい 令和6年11月24日(日) 文化会館 約5,800名来場

(事業の成果)

各単位子ども会の指導者の育成及び相互の連帯と情報交換に努めることができた。

2 青少年活動事業 予算現額 3,386,000円(3,386,000円) 増減無
決算額 3,289,289円(3,295,986円) 0.2%減

(事業の目的及び概要)

青少年が豊かな心と創造性を培い、時代の進展に積極的に対応できるよう、家庭・学校・地域が協力して様々な青少年健全育成事業を実施する。

(1) 青少年育成市民会議事業

市内の様々な団体の代表で組織し、市全体で取り組む啓発活動の実施や関係機関相互の連絡調整を図る。委員22名 年1回開催

ア 青少年とともにすすむ夏・冬の運動

夏：令和6年 7月 1日(月) から令和6年 8月31日(土)

冬：令和6年12月 1日(日) から令和7年 1月10日(金)

イ 親子キャッチ575の実施

ウ 青少年健全育成推進モデル地区設置事業 日進地区をモデル地区に指定
テーマ「地域みんなで 心をつなぐ ふれあい活動」

(2) 青少年育成推進員活動事業

各地区4名、計28名の青少年育成推進員を中心に、地域ぐるみの活動を展開した。

推進員連絡会の開催 年5回開催

(3) 二十歳を祝う会実施事業

代表者による実行委員会を組織し、若者たちの企画運営による式典を実施した。なお、民法改正により令和4年4月1日から成人年齢が20歳から18歳に引き下げられたが、名称を「二十歳を祝う会」とし、引き続き20歳を対象とした式典を開催した。

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

ア 日時・場所

令和7年1月12日（日）14：00から（受付13：00から） 文化会館

イ 内容

祝辞、映像、恩師からのビデオレター、実行委員によるバンド演奏

ウ 参加者等

平成16年4月2日から平成17年4月1日生

対象者898名 出席者654名（出席率72.8%）

(4) プレイメイト活動事業

青年団体であるHEXPO STAFFが、小学生を対象に、レクリエーションや工作、お菓子作りなど、様々な生活体験を提供する教室を開催する。

令和6年5月11日（土）から令和7年2月22日（土）

6講座 参加児童延べ約120名

(5) 青少年問題協議会運営事業

青少年育成の基本方針の決定機関 委員14名 年1回開催

(6) HEXPO STAFF活動事業

若者自らが各種イベントやボランティア活動などに取り組むことで、地域社会に貢献する豊かな心を持った青少年の育成を推進する。令和4年度からは、SNSを活用して実施内容を広く周知した。（ヘキスポスタッフ 約30名）

ア 水遊びイベント 令和6年 8月10日（土） あおいパーク

イ 雪遊びイベント 令和7年 2月 8日（土） 明石公園

ウ ヘキスポ祭 令和7年 3月 9日（木） 文化会館

(7) 碧南市スカウト育成連絡協議会補助事業

青少年健全育成を図るため、碧南市スカウト育成連絡協議会に補助金を交付する。

(事業の成果)

青少年育成関係団体や各地区推進員等の活動を支援し、様々な地域ぐるみの活動を展開することで、青少年健全育成の充実が図られた。また、二十歳を祝う会を始め若者たちが自ら企画運営する事業を支援し、次世代を担う人材の育成に寄与した。

3 女性活動事業

予算現額 45,000円（45,000円）増減無

決算額 45,000円（45,000円）増減無

(事業の目的及び概要)

女性団体相互の交流と連絡調整を図り活動の輪を広げるとともに、各種事業への参加・協力する母体となっている。

(1) 構成団体 7団体（委員14名） 会議 年2回開催

(2) 主な取組み ボランティア、エコキャップ回収、視察研修「碧南海浜水族館」

(事業の成果)

各団体相互の交流及び情報交換、各種事業への参加等に努め、活動の充実が図られた。

4 親子ふれあい活動事業

予算現額 726,000円（1,330,000円）45.4%減

決算額 606,400円（1,204,039円）49.6%減

(事業の目的及び概要)

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

親子で参加する事業を実施し、家庭教育やふれあいの重要性を再認識する機会とする。また、子育てに関心を持ち、父親としてのあり方や子育ての知識・情報を自ら習得しようとする「おやじの会」の活動を支援する。

(1) 親子ふれあい活動推進事業

ア 親子ふれあい講座

「親子でチャレンジ！パパとケーキづくり講座」令和6年5月12日（日）

講師：角谷和子 氏 小学生親子 21名参加

「親子でチャレンジ！クリスマスケーキづくり講座」令和6年12月17日（日）

講師：角谷和子 氏 小学生親子 19名参加

イ 地区親子ふれあい活動

公民館を拠点に親子のふれあいを深めるため各種事業を実施した。

7地区実施

(2) 地域「おやじの会」活動事業

ア 市内7地区のおやじの会連絡会 年5回開催

イ おやじの会活動事業委託

(事業の成果)

親子がふれあう体験活動の機会を提供し、家族の絆を強める一助となった。また、市内7地区のおやじの会相互の情報交換を行うとともに、独自の活動を通じて家庭教育への父親参加の重要性のPRが図られた。

5 P T A活動事業

予算現額 100,000円（100,000円）増減無

決算額 100,000円（100,000円）増減無

(事業の目的及び概要)

小中学校幼稚園P T A連絡協議会の運営に係る経費。役員相互の連絡調整及び意見交換を行い、P T A活動の健全な発展と交流を図る。

(1) 会議

総会1回、役員会4回

(2) レクリエーション大会

種目：ソフトバレーボール

日時：令和6年9月7日（土） 臨海体育館

レクリエーション大会を開催し、単位P T A間の交流、市内P T A相互の交流を深めることができた。

6 放課後子ども教室推進事業

予算現額 1,694,000円（1,684,000円）0.6%増

決算額 1,681,883円（1,641,355円）2.5%増

(事業の目的及び概要)

放課後に学校の余裕教室を利用して、子どもたちの安全で安心な活動拠点を設け、指導員を配置し、学習や交流の機会を継続的に提供する。

(1) 開設場所 棚尾小学校

(2) 開設日 週3日（水、木、金）※長期休暇を除く。

授業終了後から16時30分まで（冬季は、16時10分まで）

(3) 登録児童数 68名

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

- (4) 指導体制 コーディネーター1名、指導員9名
- (5) 開設日数 延べ88日
- (6) 参加人数 延べ2,395名（1日平均27名）

(事業の成果)

放課後の児童の安全で安心な居場所を設ける中で、児童間・世代間の交流が図られた。



HEXPO STAFF活動事業
「第30回平谷村と碧南市の雪交流会」



二十歳を祝う会実施事業
「バンド演奏」

一般会計 歳出 10款 教育費
5項 社会教育費

5目 文化会館 中央公民館費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	93,533,000円	決算額の	その他特財 8,982,402円
決算額	89,024,197円	財源内訳	一般財源 80,041,795円
(前年度決算額)	95,096,354円)		

説明

1 文化会館・中央公民館事務管理事業 予算現額 261,000円(288,000円) 9.4%減
決算額 236,170円(262,320円) 10.0%減

(事業の成果)

施設利用状況

	利用可能回数	利用回数	利用率
文化会館 13室	10,580回	4,362回	41.23%
中央公民館 13室	10,072回	3,776回	37.49%
計	20,652回	8,138回	39.41%
()は令和5年度	(22,684回)	(8,348回)	(36.80%)

2 文化会館・中央公民館施設維持管理事業

予算現額 84,972,000円(81,807,000円) 3.9%増
決算額 82,262,827円(75,727,034円) 8.6%増

(事業の目的及び概要)

文化会館の施設維持管理に要する経費。

(事業の成果)

- (1) 消耗品費(照明器具、新聞代、トイレトペーパー等) 608,120円
- (2) 燃料費・光熱水費 30,317,495円
- (3) 修繕料(大会議室空調ドレン系統漏水修繕、防火シャッター修繕等) 1,704,010円
- (4) 役務費(水質検査手数料等) 116,446円
- (5) 委託料 44,076,982円

業 務	金額(円)	業 務	金額(円)
エレベーター保守点検	739,200	舞台管理	10,846,000
自家用電気工作物保安管理	574,200	消防設備器具保守点検	283,800
空調自動制御装置保守点検	550,000	舞台装置(吊りもの)保守点検	2,409,000
樹木剪定	440,000	ホール音響設備保守点検	825,000
吸収式冷温水発生装置保守点検	2,008,800	トイレ殺菌・脱臭・芳香装置保守点検	180,840
夜間警備	855,360	夜間受付管理業務	3,123,278
館内清掃	6,182,550	害虫駆除業務	220,000
会館諸設備運転管理	7,348,000	非常用エンジン発電機保守点検	349,800
受水槽保守点検	103,400	自動扉保守点検	105,600
電気時計設備保守点検	177,100	ホール照明設備保守点検	682,000

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
ごみ収集	339,240	舞台管理（増員）	3,229,600
ホール空調用高性能フィルター 設備取替作業	453,200	アスベスト調査	646,800
建設設備定期検査等	1,034,000	その他	370,214

- (6) 使用料及び賃借料（床マット借上料、文化会館LED照明賃借料） 674,024 円
 (7) 工事請負費（文化会館レストラン空調機改修工事） 4,180,000 円
 (8) 備品購入費（波エフェクト） 585,750 円

3 文化会館中央公民館費臨時事業 予算現額 8,300,000 円 (19,107,000 円) 56.6%減
 決算額 6,525,200 円 (19,107,000 円) 65.8%減

（事業の目的及び概要）

文化会館の施設維持管理に要する臨時的経費

(1) 工事請負費

文化会館排水管改修工事 6,525,200 円

（事業の成果）

安全かつ快適に利用しやすい施設維持ができ、来館者の利便性の向上が図れた。

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

6目 南部市民プラザ費	生涯学習課	SDGs		
予算現額	69,053,000円	決算額の	その他特財	3,095,369円
決算額	66,907,724円	財源内訳	一般財源	63,812,355円
(前年度決算額)	62,950,016円)			

説明

- 1 南部市民プラザ事務管理事業 予算現額 18,286,000円 (17,594,000円) 3.9%増
決算額 17,483,868円 (17,124,274円) 2.1%増

一般職人件費 (2人)

南部市民プラザ施設利用状況

施設名		利用回数	利用率
文化施設	会議室1・2、和室1・2	1,065回	28.91%
体育施設	アリーナ	4,944回	67.10%
計 ※()内は令和5年度		6,009回 (5,934回)	54.37% (53.34%)

- 2 南部市民プラザ運営事業 予算現額 24,216,000円 (22,627,000円) 7.0%増
決算額 23,330,868円 (21,639,042円) 7.8%増

(事業の目的及び概要)

南部市民プラザの運営、施設維持及び管理に要する事業である。

- | | |
|--|------------|
| (1) 報償費 (ソフトミニバレー大会賞品) | 27,000円 |
| (2) 消耗品費 (コピー料金、トイレトペーパー等) | 219,793円 |
| (3) 燃料費・光熱水費 | 8,673,551円 |
| (4) 修繕料 (出入口ドア修繕、駐車場防護柵修繕、タイル壁補修等) | 2,668,072円 |
| (5) 役務費 (施設賠償責任保険) | 35,140円 |
| (6) 委託料
(夜間窓口業務、警備、ごみ収集、消防点検、清掃、樹木剪定、自動扉保守点検など) | 9,687,976円 |
| (7) 使用料及び賃借料 (レンタルマット、LED照明賃借料) | 2,019,336円 |

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

- 3 南部市民プラザ費臨時事業 予算現額 26,551,000円 (32,726,000円) 18.9%減
決算額 26,092,988円 (24,186,700円) 7.9%増

(事業の目的及び概要)

快適な利用環境の提供、安全管理等のため臨時的に工事等を行う事業である。

- | | |
|-----------------------------------|-------------|
| (1) 消耗品費 (卓球サポートセット) | 29,700円 |
| (2) 委託料 (産業廃棄物処理委託、大規模改修設計業務委託) | 17,990,148円 |
| (3) 工事請負費 (図書室上部防水工事、冷温水発生機整備工事等) | 7,047,140円 |
| (4) 備品購入費 (卓球台5台、ソフトバレー等兼用支柱) | 1,026,000円 |

(事業の成果)

大規模改修計画を進め、スポーツ用具の買換えを行ったことで利用環境の向上を図った。

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

7目 市民図書館費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	113,319,000円	決算額の	その他特財 169,843円
決算額	109,451,142円	財源内訳	一般財源 109,281,299円
(前年度決算額)	99,911,714円)		

説明

1 図書館事務管理事業 予算現額 63,638,000円 (54,651,000円) 16.3%増
決算額 60,655,896円 (53,239,382円) 13.9%増
一般職人件費 (7人)

2 図書館施設維持管理事業 予算現額 722,000円 (493,000円) 46.5%増
決算額 664,435円 (453,510円) 46.5%増

(事業の目的及び概要)

設備の保守点検や維持管理を図る事業である。

(1) 消耗品費 (落下防止テープ、マグネットシート等)	53,912円
(2) 修繕料 (車検2台)	142,835円
(3) 役務費 (Wi-Fi 使用料)	140,988円
(4) 委託料 (無断持出検知器・電動書架等点検)	326,700円

(事業の成果)

法定点検、定期点検を実施することで、事故のない安全な施設維持管理ができた。

3 図書館協議会運営事業 予算現額 128,000円 (128,000円) 増減無
決算額 85,630円 (92,620円) 7.5%減

(事業の目的及び概要)

図書館協議会は、図書館法に定められたものであり、図書館の運営・方針を審議する諮問機関である。委員10名で年2回開催。

(事業の成果)

事業計画及び事業成果について審議し、図書館運営に対する意見交換を行った。

4 図書館用図書整備事業 予算現額 23,121,000円 (23,019,000円) 0.4%増
決算額 22,861,940円 (22,779,091円) 0.4%増

(事業の目的及び概要)

市民の利用に供するため、資料を幅広く豊富に収集し、魅力ある蔵書構成を整備するために要する経費である。

(1) 消耗品費	
新聞雑誌追録	2,292,132円
その他消耗品 (バーコードラベル等)	389,503円
(2) 印刷製本費 (郷土資料製本15冊)	57,750円
(3) 委託料 (書誌データ作成委託等)	1,240,747円
(4) 使用料及び賃借料 (電子図書使用料、データベース使用料)	4,591,956円
(5) 備品購入費 (図書・AV購入)	14,289,852円

一般会計 歳出 10款 5項 教育費 社会教育費

(事業の成果)

6,219点(AV資料含む)の資料、590タイトルの電子図書を購入した。

5 図書館利用促進事業

予算現額 182,000円(182,000円)増減無

決算額 181,435円(171,215円)6.0%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなし会	毎月第2・4土曜日 (22回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	290人
おひざにだっこの おはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3木曜日 (44回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	642人
絵本の時間	毎月第2金曜日 (12回)	1歳未満児とその保護者を対象に絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	34人
子ども読書の日記念行事&ゴールデンウィーク	4/20～5/6	絵本クイズ「わたしはどこ？」	225人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/30	・読書手帳の配布	23冊
	6/1～6/30	・ルーペで読み解け！秘密の暗号文	469人
	6/16	・しゃぼんだまであそぼう！	46人
	6/29	・おはなし会スペシャル	45人
はじめましての 俳句講座	6/15	初心者に向けて俳句の詠み方などの講座を実施	20人
READポスター・ 図書館キャッチコピー コンテスト	7/6～9/1	ヤングアダルト(中高校生)から一般成人を対象に、読書推進の作品を募集	キャッチコピー 140点
図書館を使った 調べ学習講座	8/1～8/3 (全6回)	やってみよう！調べ学習	12人
夏休み行事	7/20～9/1	・読書手帳の配布	45冊
	7/20～9/1	・図書館ビンゴ	477人
	7/25(2回)	・工作教室「さんかくテントをつくろう！」	23人
	8/29(2回)	・「図書館の裏側へGo！」	21人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/26～11/24	・読書手帳の配布	45冊
	10/26～11/24	・ペアの本をさがそう！	162人
	11/10	・工作教室 「アドベントカレンダーをつくろう！」	15人
	11/16	・夕暮れ時のおはなし会	47人
	11/21～11/23	・へきにゃごに会いたい	—
	11/22、24	・使ってみよう！電子図書館	11人
11/23、30 (全2回)	・大人のためのキャラクター似顔絵講座	12人	
雑誌の付録抽選会	12/7	資料を借りた方を対象に、雑誌の付録を抽選で配布	181人
クリスマスおはなし会	12/14	クリスマスにちなんだおはなし会	58人
図書の貸出無制限	12/15～12/28	特別休館の前に図書の貸出冊数を無制限とした	—

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

廃棄雑誌・リサイクル本の無料配布	2/1～2/9	保存期間切れの雑誌とリサイクル本の配布	雑1,540冊 本1,764冊
図書の貸出無制限	2/6～2/19	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
司書Xからの挑戦状	3/18～4/8	司書Xからの謎を解きながら館内を巡り、図書館にかくされた「宝」を探すゲームを実施	72人
子ども1日司書	3/25(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	8人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	92冊
おうちでおはなし会 セットの貸出	随時	家庭でおはなし会を楽しめるように季節の絵本や紙芝居をセットにして貸出	5回
図書館訪問	随時(7回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	225人
図書館体験学習	随時(4回)	依頼のあった中学校等の職場体験学習生や大学生等の図書館実習生の受け入れを実施	8人
碧南市出前講座	随時(4回)	依頼のあった児童クラブの児童に向けてブックトーク「どの本読もうかな」を実施	189人
学校訪問	11/13(2回)	依頼のあった中学生の生徒に向けて文豪をテーマにしたブックトークを実施	155人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—

6 ボランティア活動推進事業

予算現額 106,000円(106,000円) 増減無
決算額 100,410円(90,801円) 10.6%増

(事業の目的及び概要)

読書や図書館に関係するボランティアを養成し、ボランティア活動を推進するために必要な経費である。

(事業の成果)

行事名	開催月日	内容	参加者数
おはなしボランティア 養成講座	5/15、22、29 (全3回)	学校や図書館で活動するボランティアや、これからボランティアとして活動してみたい人を対象に、読み聞かせの基礎やコツなどを学ぶ	17人
音声訳ボランティア レベルアップ講座	12/17、1/21、 2/18(全3回)	音声訳ボランティアの方を対象に録音図書製作技術の向上を図る講座	9人

7 図書館コンピュータシステム運営事業

予算現額 8,190,000円(8,055,000円) 1.7%増
決算額 8,029,175円(8,047,931円) 0.2%減

(事業の目的及び概要)

図書館業務をコンピュータ処理により行うための経費である。

- | | |
|-------------------------|------------|
| (1) 消耗品類(トナー、ロール紙等) | 344,905円 |
| (2) 委託料(図書館システムソフト保守委託) | 876,590円 |
| (3) 使用料及賃借料 | |
| 機器類及び機器保守リース料 | 4,226,970円 |
| システムサーバ使用料 | 2,580,710円 |

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

(事業の成果)

本館・分館・公民館を結ぶ図書館システムネットワークの安全性・正確性を確保し業務を進めることができた。

8 南部分館運営事業

予算現額 3,588,000円(3,584,000円)0.1%増

決算額 3,574,590円(3,507,176円)1.9%増

(事業の目的及び概要)

幼児からお年寄りまでが学び、楽しみ、成長する文化活動を積極的に行うことにより、図書館利用の促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,542点 (AV資料を含む)

行事名	開催月日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第4日曜日 (7回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	76人
おひざにだっこのおはなし会	毎月第2火曜日 (12回)	乳幼児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや、わらべうたを楽しむ	114人
絵本の時間	毎月第3金曜日 (5回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	12人
子ども読書の日 記念行事	4/14	工作教室「お花のカードをつくろう」	10人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/30	・読書手帳の配布	4冊
	6/1～6/30	・「本を読んでピンゴ！」	62人
	6/2	・「くるくるユーフォー」作って遊ぼう！	15人
	6/23	・へきにゃごおはなし会	38人
七夕おはなし会	7/7	七夕にちなんだおはなし会	35人
夏休み行事	7/20～9/1	・読書手帳の配布	2冊
	7/27～8/25	・スポーツクイズ 「オリンピックだよ！みんなしゅうごう」	213人
	8/4	・工作教室「おばけになっちゃった!？」	13人
	8/25	・アリーナでおはなし会	43人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/26～11/24	・読書手帳の配布	1冊
	10/26～11/17	・ミニ工作「ストローとんぼをつくろう」	97人
	11/3	・工作「アリーナで秋まつり」	13人
	10/27、11/16	・じぶんでかりてみよう	15人
	11/24	・おいしいもののおはなし会	15人
廃棄雑誌無料配布	11/23、24	保存期限切れの雑誌の配布	576冊
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマスおはなし会	12/15	クリスマスにちなんだおはなし会	37人
新春じゃんけん大会	1/4～1/8	資料を借りた子どもとじゃんけんをして、勝った子にしおりをプレゼント	30人
図書の貸出無制限	2/6～2/16	特別休館の前に図書の貸出冊数を無制限とした	—
雑誌の付録抽選会	2/9	雑誌の付録の抽選会を行い利用者に配布	60人
大人のための工作教室	3/6	英字新聞でエコバックを作る	9人
子ども1日司書	3/25(2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	—人
図書館訪問	随時(11回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	274人

一般会計 歳出 10款 教育費 5項 社会教育費

図書館体験学習	随時(4回)	依頼による中学校の職場体験の受け入れ	7人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時(1回)	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	25人

9 中部分館施設維持管理事業 予算現額 6,684,000円(7,954,000円)16.0%減
決算額 6,353,802円(7,595,204円)16.3%減

(事業の目的及び概要)

中部分館の保守点検や修繕を実施し、施設の維持管理を行う事業である。

- | | |
|----------------------------|------------|
| (1) 消耗品費 (トイレトーパー、コルクボード等) | 105,919円 |
| (2) 光熱水費 | 2,191,797円 |
| (3) 修繕料 (トイレ修繕、ブックポスト修繕等) | 723,536円 |
| (4) 委託費 | 3,056,450円 |

業 務	金 額 (円)	業 務	金 額 (円)
施設警備	145,530	ごみ収集業務	339,240
エレベータ保守点検	620,400	害虫駆除	93,500
自家用電気工作物保安管理	158,400	消防設備器具保守点検	16,500
清掃業務	1,447,600	自動扉保守点検	99,000
屋根ドレン清掃	82,500	諸工料 (電気点検)	15,500
玄関前レンガ高压洗浄	38,280		

(5) 使用料及び賃借費 (LEDリース料) 276,100円

(事業の成果)

設備等の修繕・保守点検を行い、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

10 中部分館運営事業 予算現額 3,532,000円(3,499,000円)0.9%増
決算額 3,531,816円(3,497,784円)1.0%増

(事業の目的及び概要)

図書館サービス網の一拠点として、幼児からお年寄りまでが学び楽しむことができる事業を行い、図書館の利用促進を図る事業である。

(事業の成果)

購入資料数 1,423点 (AV資料を含む)

行 事 名	開 催 月 日	内 容	参加者数
おはなし会	毎月第3土曜日 (11回)	幼児・児童を対象にした紙芝居や絵本の読み聞かせ	124人
おひざにだっこの おはなし会 (0歳～未就園児向)	毎月第1・3水曜日 (22回)	0歳から未就園児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうたを楽しむ	347人
絵本の時間	毎月第1金曜日 (6回)	1歳未満児とその保護者を対象に、絵本の読み聞かせや選び方を紹介し、わらべうたを楽しむ	21人
春休み行事	4/1～4/7	「へきにゃごはどこ？」を開催	110人
タケノコの皮の枚数 あてクイズ	4/17～4/24	タケノコの皮の枚数を当てるクイズ。最終日には「タケノコ解体ショー」を開催	延べ95人

一般会計 10款 教育費 歳出 5項 社会教育費

子ども読書の日記念 クイズ&ゴールデン ウィーク	4/20～5/6	へきにゃご変身カレンダーをつくろう	86人
こどもとしょかんまつり	6/1～6/10 6/1～6/30 6/1～6/30 6/19	・絵本お楽しみセットの貸出 ・読書手帳配布 ・へきにゃごぬりえにちょうせん! ・おひざにだっこのおはなし会スペシャル 「みんなでこうつうあんぜん」	60セット 16冊 138人 62人
廃棄雑誌無料配布	6/29～7/4	保存期限切れの雑誌の配布	709冊
夏休み行事	7/20～8/12 7/20～8/12 7/20～9/1 7/24 (2回) 8/5～8/12 8/28	・おすすめ本セットの貸出 ・かんたん工作「あおむしくん」をつくろう ・読書手帳配布 ・夏休み図書館こどもお絵かき講座 「ポスター教室」 ・雑誌の付録お楽しみ抽選会 ・おはなし会スペシャル「えんにちおはなし会」 ・えんにちゲーム	89セット 200人 18冊 19人 延べ350人 51人 47人
へきにゃごまつり ～秋の読書月間～	10/26～11/24 10/27 11/1～11/24 11/1～11/24 11/9 (2回)	・読書手帳配布 ・ハロウィンおはなし会 ・今日の1さつお読みします ・Go To Travel 本の世界を旅しよう ・陶器のおうちに色をぬろう	16冊 41人 延べ205人 94人 12人
大人のための 干支人形作り教室	11/30、12/14 (全2回)	粘土で干支の人形(巳)を作成	13人 (延べ22人)
図書の貸出無制限	12/15～12/28	年末年始に図書の貸出冊数を無制限とした	—
クリスマス おたのしみWeek	12/14～12/21	本を3冊以上借りた子どもにプレゼントを配布	85人
クリスマスおはなし会	12/21	クリスマスにちなんだおはなし会	67人
新春へきにゃごおみくじ	1/4～1/13	おすすめ本が書いてあるおみくじを設置	78人
図書の貸出無制限	2/6～2/19	特別休館の前に図書の貸出冊数を無制限とした	—
大人のためのミニ工作 教室	2/12	一般利用者を対象に、廃棄になった英字新聞等を利用し「星形トレー」を作成	18人
子ども一日司書	3/25 (2回)	小学生を対象に、資料の貸出・返却などの図書館の仕事を体験	4人
春休み工作教室	3/26 (2回)	「きょうりゅうのたまごをつくろう」を開催	47人
読書手帳の配布	随時	読書記録がつけられる冊子を、幼児・児童に配布	26冊
碧南市出前講座	随時 (2回)	依頼のあった児童クラブの児童に向けてブックトーク「どの本読もうかな」を行う	70人
図書館訪問	随時 (5回)	園児、児童、生徒へのおはなし会や図書館見学会等の実施	139人
図書館体験学習	随時 (5回)	依頼による中学校等の職場体験の受け入れ	10人
保護者向け 読み聞かせ講座	随時	幼稚園・保育園に司書が出向き、保護者に読み聞かせの大切さについて話し、読み聞かせに向く絵本を紹介する	—

1 1 市民図書館費臨時事業

予算現額 3,428,000円(586,000円)485.0%増

決算額 3,412,013円(437,000円)680.8%増

(事業の目的及び概要)

市民図書館の管理・運営に要する臨時経費である。

一般会計 歳出 10款 5項 教育費 社会教育費

- (1) 工事請負費
 図書館玄関庇軒樋改修工事 1,166,000 円
 図書館玄関庇屋根パネル改修工事 924,000 円
- (2) 備品購入費
 据置型拡大読書器 260,513 円
 ブックチェックユニット (2台) 1,061,500 円

(事業の成果)

施設・設備の経年劣化に対応した修繕を実施し、安定的な開館が可能となった。

蔵書状況

(1) 図書資料等

(単位：冊)

区分	5年度末蔵書数	6年度受入数			除籍等	6年度末蔵書数	
		購入	寄贈等	計			
本館	一般図書	313,115	4,732	283	5,015	2,704	315,426
	児童図書	86,988	1,340	265	1,605	906	87,687
	ヤング資料	11,413	154	9	163	142	11,434
	地域資料	20,720	14	383	397	50	21,067
	視聴覚資料	14,621	100	2,067	2,167	107	16,681
	小計	446,857	6,340	3,007	9,347	3,909	452,295
南部分館	一般図書	33,676	1,059	17	1,076	1,779	32,973
	児童図書	14,025	476	104	580	615	13,990
	ヤング資料	563	3	0	3	22	544
	視聴覚資料	2,027	2	0	2	22	2,007
	小計	50,291	1,540	121	1,661	2,438	49,514
中部分館	一般図書	43,170	1,079	25	1,104	2,190	42,084
	児童図書	16,704	307	95	402	442	16,664
	視聴覚資料	2,681	18	2	20	49	2,652
	小計	62,555	1,404	122	1,526	2,681	61,400
公民館	8,601	0	52	52	97	8,556	
合計	568,304	9,284	3,302	12,586	9,125	571,765	

※集計の都合上、寄贈等には寄贈のほか、弁償や所蔵場所変更による他館からの移動等を含む。

また、除籍等にも他館への移動分を含む。

(2) 電子図書

(単位：タイトル)

5年度末蔵書数	2,310	6年度末蔵書数	2,937
---------	-------	---------	-------

(3) 逐次刊行物

(単位：タイトル)

区分	本館	南部分館	中部分館
雑誌	162	58	67
新聞	11	4	4

利用状況

(1) 利用者数

(単位：人)

5年度利用者	6年度利用者					合計
	本館	南部	中部	公民館	電子図書	
137,548	99,250	13,947	18,926	103	2,960	135,186

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

(2) 貸出冊数

(単位：冊)

区 分	5年度 貸出数	6年度貸出数					
		本館	南部	中部	公民館	電子	合 計
一 般 図 書	226,928	164,872	24,780	32,319	86	-	222,057
児 童 図 書	197,121	135,235	24,348	30,792	125	-	190,500
ヤ ン グ 資 料	13,737	11,468	346	515	0	-	12,329
地 域 資 料	300	298	1	11	0	-	310
視 聴 覚 資 料	38,886	27,545	2,963	4,482	15	-	35,005
雑 誌	34,852	22,427	4,574	6,199	0	-	33,200
電 子 図 書	2,800	-	-	-	-	2,968	2,968
合 計	514,624	361,845	57,012	74,318	226	2,968	496,369

※電子図書は一般、児童等の区分がないため「電子図書」で計上。

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

8目 芸術文化ホール費	生涯学習課	SDGs	
予算現額	159,655,000円	決算額の	その他特財 1,195,358円
決算額	156,916,148円	財源内訳	一般財源 155,720,790円
(前年度決算額)	202,673,691円)		

説明

- 1 芸術文化ホール事務管理事業 予算現額 10,000円(9,000円) 11.1%増
決算額 0円(0円) 増減無
- 2 芸術文化ホール運営事業 予算現額 155,388,000円(155,556,000円) 0.1%減
決算額 155,387,148円(155,548,679円) 0.1%減

(事業の目的及び概要)

平成26年4月1日から導入した指定管理者の管理運営に係る経費。「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に基づきホールの機能性及び特性を活性化し、芸術文化ホールの基本方針に沿った舞台芸術の振興及び普及事業を展開する。また、芸術文化ホール指定管理者審査委員会において、指定管理者の検証に関する事項について調査及び審議する。

(1) 芸術文化ホール指定管理事業

155,300,000円

ア 芸術文化ホール利用状況

部屋名	令和6年度 (開館日数307日)		令和5年度 (開館日数308日)	
	利用日数	利用率	利用日数	利用率
エメラルドホール	255日	88.5%	236日	82.2%
シアターサウス	251日	87.2%	244日	85.9%
スタジオ	276日	91.1%	269日	88.2%

イ エメラルドホール事業(4事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた演奏家によるコンサート	古楽器と不思議な声の饗宴	6/22(土)	118
	紀平凱成ピアノコンサートツアー2024	11/9(土)	289
	エメラルドオペラ「魔笛」ハイライト	1/11(土)	324
	宝くじ文化公演「上野耕平・高橋優介スペシャルコンサート」	2/2(日)	396

ウ シアターサウス事業(4事業)

区分	催事名	開催日	入場者(人)
優れた表現作品の上演	ジャズインシアター&バーVol.28 エメラルドジャズクラブ～ジャズで聴く昭和歌謡～	8/9(金)	150
	愛知県芸術劇場ファミリープログラム 「ペック from スコットランド」	7/26(金)	71
	こどもパーク0才からのおんがくかい	8/4(日)	180
	RAMO デュオコンサート guest 山崎くるみ	11/30(土)	71

エ 若手演奏家を育成する事業(1事業)

催事名	開催日	入場者(人)
新人演奏家コンサート(エメラルドホール)	1/26(日)	149

一般会計 歳出 10款 教育費
5項 社会教育費

オ ヘキなん落語事業・シアターサウス (1 事業)

催事名	開催日	入場者数(人)
第69回へきなん落語 桂二葉 独演会	9/14(土)	301

カ 市民が参加する公演事業 (8 事業)

催事名	開催日	入場者(人)
碧南ロックG I G2024	6/ 2(日) 7/14(日)	300
エメラルドホール音楽祭 (エメラルドホール)	3/15(土)	254
シアターサウス芸術祭 (シアターサウス)	2/15(土) 2/22(土)	850
アウトリーチ発展事業 (講師:SGI-J)	3/23(日)	230
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 エメラルドブラス	全15回練習 2/ 8(土)	参加者 51 220
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 ゴミンゾク	7/28(日)	60
「みんなで楽しく企てよう」企画公演 星空おはなし会	10/26(土)	110
グランドピアノ試奏会	5/24(金) 7/12(金) 9/26(木) 11/15(金) 1/24(金) 3/13(金)	105

キ 共催事業 (8 事業)

催事名	開催日	入場者(人)
ピティナ・ピアノステップ 碧南夏季地区 (エメラルドホール)	6/ 9(日)	300
藤井達吉現代美術館ミュージアムコンサート	6/30(日)	70
県下ピアノ独奏コンクール (エメラルドホール)	11/ 2(土) 11/ 3(日)	203
ピティナ・ピアノステップ 碧南秋季地区 (エメラルドホール)	11/16(土) 11/17(日)	210
刈谷国際音楽コンクール ガラコンサート in 碧南 (エメラルドホール)	2/23(日)	160
碧南映画の会 映画上映&監督トークショー「世界のおきく」	6/16(日)	217
ダ・カーポデビュー50周年記念コンサート	7/26(金)	208
Jスコラーズの東京ブギウギ 昭和の名曲コンサート&Jスコ歌声倶楽部	11/12(火)	166

ク 映画上映会・シアターサウス (10 事業)

催事名	開催日	入場者(人)
シアターサウス映画館「老後の資金がありません！」	6/19(水)	234
シアターサウス映画館「流浪の月」	7/27(土)	86
シアターサウス映画館「フラガール」	8/24(土)	58
シアターサウス映画館「万引き家族」	11/24(日)	59
シアターサウス映画館「身代わり忠臣蔵」	1/ 5(日)	63
シアターサウス映画館「お終活 熟春！人生百年時代の過ごし方」	2/28(日)	285
キネマ通りなつかシネマ「ローマの休日」	10/18(金)	131
キネマ通りなつかシネマ「市民ケーン」	12/20(金)	101
キネマ通りなつかシネマ「誰が為に鐘は鳴る」	2/28(日)	160
クリスマス子ども映画会「FLY！」(スタジオで遊ぼう)	12/ 7(土)	161

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

ケ ワークショップ事業 (4事業)

催事名	実施日	受講者(人)
こどもパーク	8/ 4(日)	751
エメラルド1Day 講座 ANET あそび塾 楽しいオペラを創ろう! かさじぞう	8/21(水)	48
はじめてのフルーツ体験教室	2/16(日)	35
やさしい打楽器ワークショップ	12/21(土)	21

コ アウトリーチ事業 (2事業)

催事名	実施日	受講者(校)
小学校アウトリーチ (音楽)	10/ 2(水) 10/ 7(月) 11/20(水) 11/26(火) 12/ 2(月)	6
中学校アウトリーチ (ダンス)	10/25(金) 11/ 6(水) 12/ 4(水) 12/13(金)	4
市内施設連携公演 幼・保巡回公演	2/18(火) 2/20(木) 2/25(火) 3/11(火) 3/13(木)	5

サ 講座事業 (2事業)

区分	受講者(人)
エメラルドカルチャー教室 1期6講座、2期6講座、3期6講座 (ヨガ・つまみ細工・占星術など)	延べ 318
1day 講座 夏4講座、秋4講座、春4講座 (ヨガ・ものづくり・己書・ギターなど)	延べ 84

シ 館外PR活動事業 (2事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ハロウィンウォーク	10/27(日)	900
モーニングコンサート Op.1 モーニングコンサート Op.2 モーニングコンサート Op.3	9/ 6(金) 12/ 6(金) 3/21(金)	1,198

ス フォーラムコンサート事業 <登録アーティストによるコンサート> (6事業)

催事名	実施日	入場者(人)
「カラフルトゥッティ」	4/20(土)	70
「太鼓連 六」	5/18(土)	190
「カズトレイン Sax Quartet」	6/ 8(土)	120
「牧哲也ピアノトリオコンサート」	9/21(土)	111
「西村麻衣子オカリナコンサート」	10/19(土)	120
「へきなん芸文音楽フェスティバル&マルシェ」	11/ 2(土)	300

セ へきなんアートフェア事業 (1事業)

催事名	実施日	入場者(人)
ART POT LUCK	10/13(日)	800

ソ 年度別事業状況

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

	令和6年度			令和5年度		
	事業数	公演数 講座数	人数	事業数	公演数 講座数	人数
エメラルドホール	14	22	4,311	12	17	2,839
シアターサウス	20	20	3,768	15	16	3,418
館外PR活動	1	1	900	1	1	900
講座	2	30	402	2	23	435
ワークショップ	4	4	855	4	4	689
フォーラムコンサート	6	6	911	6	6	595
ワンコイン	6	8	1,931	3	3	415

(2) 指定管理者審査委員会運営事業 87,148円

芸術文化ホール指定管理者審査委員会の開催 年2回 委員7名

(事業の成果)

指定管理者制度を導入する中で、専門的かつ高度な舞台芸術事業を開催し、文化芸術の振興及び普及をすることができた。また、審査委員会において、指定管理者の適正な運営について検証することができた。

3 芸術文化ホール費臨時事業 予算現額 4,257,000円(10,060,000円)57.7%減
決算額 1,529,000円(7,255,600円)78.9%減

(事業の目的及び概要)

芸術文化村の施設の維持管理等に係る臨時的経費で、修繕・工事、備品購入等を行う。

(1) 備品購入費

袖幕6枚及び伸縮袖幕6枚 1,529,000円

(事業の成果)

備品購入により来館者の利便性の向上が図れた。



エメラルドオペラ「魔笛」ハイライト



へきなん落語 桂二葉独演会

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

9目 哲学たいけん村 無我苑費	文化財課	SDGs		
予算現額	50,941,000円	決算額の	その他特財	6,065,120円
決算額	48,757,018円	財源内訳	一般財源	42,691,898円
(前年度決算額)	43,485,606円)			

説明

1 無我苑事務管理事業 予算現額 16,394,000円 (16,112,000円) 1.8%増
決算額 16,190,245円 (15,703,958円) 3.1%増
一般職人件費 (2人分)

2 無我苑維持管理事業 予算現額 19,406,000円 (19,314,000円) 0.5%増
決算額 18,903,312円 (18,486,995円) 2.3%増

(事業の目的及び概要)

哲学たいけん村無我苑施設の保守点検や修繕を実施し、施設や設備等の維持管理を行う。

(事業の成果)

施設設備の清掃、保守点検、修繕等を行い、来苑者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

(1) 主な支出

ア 消耗品費 (蛍光灯、トイレトーパー等)	183,312円
イ 燃料費・光熱水費	3,316,413円
ウ 修繕料 (車検、トイレつまり、ガラスフィルム取替等)	586,085円
エ 役務費 (看板広告代、郵便料等)	653,756円
オ 委託料 (庭園管理、施設管理、清掃、自動扉保守点検など)	13,917,238円
カ 使用料及び賃借料 (レンタルマット等)	246,048円
キ 公課費 (土地改良区賦課金)	460円

(2) 施設利用状況

年度	研修道場 (安吾館)				市民茶室 (涛々庵)	
	和室1		和室2			
6	264日	493回	272日	500回	85日	208回
	86.0%	53.5%	88.6%	54.3%	27.7%	22.6%
5	255日	475回	265日	493回	81日	192回
	82.8%	51.4%	86.0%	53.4%	26.3%	20.8%
4	253日	467回	248日	467回	90日	204回
	82.1%	50.5%	80.5%	50.5%	29.2%	22.1%
3	224日	395回	233日	418回	31日	68回
	72.7%	42.7%	75.6%	45.2%	10.1%	7.4%
2	157日	307回	164日	310回	16日	36回
	60.2%	39.2%	62.8%	39.6%	6.1%	4.6%

※令和6年度開館日数 307日 開館単位数 921回 (午前・午後・夜間)

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

3 無我苑運営事業

予算現額 6,538,000円(6,406,000円) 2.1%増
 決算額 6,204,031円(6,105,326円) 1.6%増

(事業の目的及び概要)

芸術作品の展示や各種講座等を開催し、無我苑の基本テーマである「心の健康及び精神文化の醸成並びに文化交流の推進」を図る。

(事業の成果)

事業名	実施日	定員	参加人数
(1) 春のコンサート (2部制) 「碧の風ヴァイオリンコンサート」	4/20	各50人	100人
(2) 第1回哲学講座 「なぜ涙がでるのか」	5/18	講師都合により中止	
(3) 心と身体のバランスを整える指ヨガ教室 (全2回) 「コロナ禍で縮こまった身体と心を 解きほぐそう」	6/16、6/30	16人	15人
(4) 和の歳時記教室 「古き道具に花を添える～見立てを学ぶ～」	6/2、6/3	各8人	12人
(5) 折り紙教室	7/6	15人	10人
(6) なんば提灯作り教室 (2部制)	7/20	各5人	10人
(7) 第2回哲学講座 (オンラインで哲学講座) 「親孝行するとは何をすることか」	7/27	15人	12人
(8) 納涼落語会	8/3	各50人	51人
(9) 第3回哲学講座 「なぜ昔から「最近の若者は」と言われるの か」	8/10	20人	20人
(10) 和の歳時記教室 「杉葉香を楽しむ」	8/30、8/31	各8人	16人
(11) 梶谷真司思考のワークショップ 「問うとはどういうことか」	9/14	20人	20人
(12) 第4回哲学講座 「無駄は本当に無駄か」	10/19	20人	20人
(13) 万華鏡作り教室	10/4	講師都合により中止	
(14) はじめての琴教室	10/26、11/2、 11/9、11/16	6人	6人
(15) 第5回哲学講座 (オンラインで哲学講座) 「人生を豊かにするAIとの付き合い方は」	11/30	10人	10人
(16) 和の歳時記教室 「おめでたい植物たちでつくるお正月飾り」	12/20、12/21	各8人	16人
(17) 新春コンサート (2部制) 「ケルトの響き アイルランドと音楽」	1/19	各48人	96人
(18) 碧南の歴史を学ぶ 「近世・近代の新川地区」	1/24	12人	12人
(19) はじめての聞香教室	2/15	20人	20人

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

(20) 茶の湯文化講座 「古田織部の人と書」	3/1	28人	28人			
(21) 瞑想回廊展示作家ワークショップ						
宮寄祥子展 糸でミニランプシェードをつくろう	5/19	20人	12人			
ポスターでたどる日本アニメ映画の世界展 ギャラリートーク	2/9、3/16	—	60人			
(22) 瞑想回廊展示関連連携事業						
西村一成絵画展 学芸員トークライブ 「西村一成の絵画—自分の知らないところでとんでもないことが起こっている」	8/17	30人	50人			
(23) 展示						
ア 宮寄祥子展「水と光と音 糸で紡ぐ創造の旅」 令和6年4月13日～令和6年6月9日						
イ 第6回碧南高等学校美術部作品展「あなたに見えるわたしの世界展」 令和6年6月15日～令和6年7月28日						
ウ 花しょうぶまつり写生大会&碧南3大花まつりフォトコンテスト入賞作品展 令和6年6月19日～令和6年7月15日						
エ 西村一成 絵画展「深怪魚、碧海を泳ぐ」 令和6年8月3日～令和6年9月29日						
オ 無我苑収蔵品展 令和6年10月6日～令和6年11月17日						
カ 伊藤公洋 陶展「土と炎」 令和6年11月29日～令和7年1月26日						
キ 佐々木順一郎コレクション「ポスターでたどる日本アニメ映画の世界展」 令和7年2月1日～令和7年3月23日						
(24) 呈茶事業						
		6年度	5年度	4年度	3年度	2年度
立礼茶席	営業日数	307	308	308	307	261
	呈茶数	14,118	10,642	10,592	8,972	7,052
	前年対比	32.7%増	0.5%増	18.1%増	27.2%増	23.0%減
涛々庵茶会	呈茶数	688	629	653	194	0
	前年対比	9.4%増	3.7%減	236.6%増	皆増	皆減

4 無我苑臨時事業

予算現額 8,603,000円(3,944,000円) 118.1%増

決算額 7,459,430円(3,189,327円) 133.9%増

(事業の目的及び概要)

施設の利用に支障がある箇所の修繕等を行い、適切な維持管理を図る。

(事業の成果)

別添資料

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
(1) 瞑想回廊2階アスベスト調査委託			198,000 円
(2) 瞑想回廊2階南空調設備更新工事			4,963,200 円
(3) キュービクル修繕			599,500 円
(4) 瞑想回廊点字ブロック張替修繕			930,820 円
(5) 水道設備目隠し囲い壁設置修繕			640,200 円
(6) 庭園ポンプ中水管修繕			127,710 円

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

10目 水族館費	海浜水族館	SDGs				
予算現額	226,805,000円	決算額の	その他特財		92,326,643円	
決算額	206,873,143円	財源内訳	一般財源		114,546,500円	
(前年度決算額)	232,251,000円)					

説明

1 水族館事務管理事業 予算現額 92,606,000円 (93,613,000円) 1.1%減
決算額 88,913,445円 (90,947,622円) 2.2%減

(1) 一般職人件費 (11人)

(2) 水族館事務管理事業

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の事務管理に関する事業である。

(事業の成果)

前年度よりも少ない20万人弱(歴代7番目)の利用であったが、有料入館者数、年間パスポートの登録者数は増加した。

区分	大人		小人		合計	
	R6	R5	R6	R5	R6	R5
有料入館者数	80,741	80,656	29,682	30,368	110,423	111,024
年間パスポート入館者	11,593	10,411	2,290	2,254	13,883	12,665
無料入館者数	17,316	34,636	51,303	51,500	68,619	86,136
合計	109,650	125,703	83,275	84,122	192,925	209,825

※大人は、高校生以上。小人は、年中以上。

主な無料入館者数は、次のとおり。以降、括弧書きは前年度の数値である。

年少以下の無料入館 38,009 (37,796) 人
 障害者手帳 9,711 (8,901) 人
 ジュニアパスポート 2,739 (2,791) 人
 65歳以上の市民無料招待〔9月〕 238 (88) 人

2 水族館維持管理事業 予算現額 74,626,000円 (76,737,000円) 2.8%減
決算額 68,548,915円 (66,034,701円) 3.8%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の修繕や保守点検を実施し、施設や展示機器等の維持管理を行うものである。

さらに、来館者の満足度の向上のため、ペーパーキャップ製作体験およびミュージアムショップ商品の充実を図っている。

(事業の成果)

設備等の修繕や保守点検を実施し、来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。また、利用促進を想定しリニューアルオープン後に取り組んでいる物品販売に関しても来館者から好評をいただいている。

3 水族館協議会運営事業 予算現額 111,000円 (124,000円) 10.5%減
決算額 74,268円 (80,468円) 7.7%減

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

(事業の目的及び概要)

碧南海浜水族館協議会は博物館法に定められた博物館協議会として、水族館の運営、展示方針等を審議する諮問機関である。委員数12名以内で、年2回開催している。

(事業の成果)

事業計画及び成果について審議され、今後の運営及び展示方針等の参考及び指針とした。

4 水族館展示管理事業

予算現額 5,864,000円(6,441,000円) 9.0%減
決算額 4,948,948円(5,506,746円) 10.1%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の展示に関する資料の収集を行う事業である。

(事業の成果)

(1) 水族館エリア

三河湾・伊勢湾を中心とした海水魚をはじめとして、大水槽の展示を充実させるため、マアジの群れや大型のナルトビエイを搬入して、より迫力あるイメージを印象付けることができた。また、春先の桜が咲く時期にサクラダイを展示するなど、季節を意識した内容で来館者の関心を高める展示を提供できた。

無脊椎動物(エビ・カニなど)	56	(50)種	421	(310)点
魚類	226	(210)種	3,404	(2,409)点
爬虫類(カメなど)	6	(5)種	95	(113)点
両生類(ドラゴンズベビーなど)	11	(10)種	35	(31)点
昆虫類	1	(0)種	1	(0)点

令和7年3月末展示数 計 300(275)種 3,956(2,863)点

※展示生物購入費 560,062円 ※生物搬入84回 210種 3,204点

※餌料購入費 1,853,379円

(2) 2階展示エリア

参加型解説として人気が高いクイズラリーは、26,781(昨年度 29,583)件の利用があった。

(3) ビオトープエリア

野生のカルガモがビオトープエリア内で産卵、ふ化を経て、成長した4羽が巣立っていった。この事例はマスコミにも取り上げられ、来館者からはたいへん好評であった。ボランティア活動について、ボランティアの登録者も申込者が年々増加しており、例年実施している米作りなど活動の幅が広がっている。ビオトープ観察会では、外部講師によるトンボのヤゴの調査をはじめとして、計4回の観察会を実施した。

5 校外学習実施事業

予算現額 85,000円(72,000円) 18.1%増
決算額 50,352円(25,391円) 98.3%増

(事業の目的及び概要)

海浜水族館を学校教育活動(社会人実習を含む)の中に積極的に取り入れ、効果的な学習活動を推進するものである。

(事業の成果)

市内の小学2・4・6年生の校外学習はすべて計画通り実施することができた。小学4年生の学校訪問指導についても、学校側の要請通りに対応することができた。

一般会計

歳出

10款

教育費

5項

社会教育費

(1) 市内学校校外学習の受け入れ

学 習 内 容	対 象	学校数		学級数		児童数	
		R6	R5	R6	R5	R6	R5
いろいろな魚たち（水族館見学）	小学2年生	7	7	20	20	632	651
碧南の土地の広がり・昔の道具体験	小学4年生	7	7	21	22	656	649
魚の解剖・バックヤード見学	小学6年生	7	7	21	21	677	682
	合 計	21	21	62	63	1,965	1,982

(2) 市内学校訪問指導

学 習 内 容	対 象	件 数		児童数	
		R6	R5	R6	R5
ヤドカリとイソギンチャク	小学4年生	7	7	626	649
メダカの飼育について	小学5年生	2	-	66	-
	合 計	9	7	692	649

※令和5年度は、この他に小学6年生2件59人に対して訪問指導を行っている。

(3) 実習および体験学習の受け入れ

学 習 内 容	対 象	件 数		受け入れ人数	
		R6	R5	R6	R5
職場体験	中学生	9	11	9	11
博物館実習（6日間）	大学生	1	1	4	6
水族館実習（6日間）	大学・専門・高校生	4	9	4	9
	合 計	14	21	17	26

(4) 市外学校及び子供会等に向けた学習プログラム

学 習 内 容	対 象	件 数		児童生徒数	
		R6	R5	R6	R5
館内学習プログラム	市外小中学生他	59	10	2,597	908

6 博物館活動実施事業

予算現額 1,849,000円（1,426,000円）29.7%増

決算額 1,660,651円（1,319,249円）25.9%増

(事業の目的及び概要)

自然観察会、サマースクールなどの教育普及活動や三河地方に生息する魚類の生息調査をはじめとした日本産希少淡水魚やニホンイシガメの保護繁殖などの調査研究を行うものである。

(事業の成果)

幼稚園・保育園児から一般を対象とした教育普及活動について、バックヤードツアーをはじめとする学習プログラムを、ほぼ計画通りに実施することができた。

(1) 博物館教育普及活動事業

活 動 内 容	対 象	回 数		人 数	
		R6	R5	R6	R5
バックヤードツアー（計2種）	一般	118	111	2,943	2,558
水族館写生大会	幼・保・小・中	4	3	159	118
自然観察会（計4種）	一般	4	5	146	55
サマースクール（計3種）	小学生	7	5	248	79
各種工作教室（計5種）	一般	26	14	2,418	679
ビオトープイベント（計6種）	一般	6	6	※141	5,648
ビオトープボランティア（計8種）	ボランティア	8	7	162	161
計29種	合 計	173	151	6,217	9,298

※一部の事業は、来館者体験イベントであり、参加人数のカウントができないものがある。

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

(2) 日本産希少淡水魚保護事業

絶滅危惧種の種保存事業を実施し、ウシモツゴ 352 (296) 個体、カワバタモロコ 475 (282) 個体、ネコギギ 4 (0) 個体、イタセンパラ 50 (120) 個体のほか、ミナミメダカ 210 (270) 個体、ヤリタナゴ 29 (13) 個体、ニホンイシガメ 4 (46) 個体などが繁殖した。特に、イタセンパラは環境省中部地方環境事務所と、ウシモツゴ及びカワバタモロコは愛知県環境局環境政策部自然環境課と連携して保護活動を進めている。

7 特別展開催事業

予算現額 5,735,000 円 (5,521,000 円) 3.9%増
決算額 4,696,185 円 (3,518,423 円) 33.5%増

(事業の目的及び概要)

特別展は、夏休みや冬休みを中心に開催し、主に常設展で展示できないテーマについて期間限定で開催する。そのほか、季節や学習体験のできるイベントなどを通して楽しみながら学べる施設づくりに取り組む。

(事業の成果)

2回の特別展を開催したほか、時事に応じた話題性のあるイベント等、以下の行事を開催した。それぞれ季節に応じた展示を企画したことによりマスコミにも多く取り上げられ、来館者からも好評を得ることができた。

実施行事名称	開催期間	開催日数	見学者数
(1) 特別展			
・夏「水族最強決定戦」	7/20～9/29	63日	※55,064人
・冬「しましま みずたま ぐるぐる」	12/21～2/24	54日	※31,193人
(2) イベント			
・イシガメ放流と大ききクイズ	4/28	1日	14人
・カメ博士矢部先生講演会	4/29	1日	52人
・おもちゃの金魚すくい	5/3, 4・8/13～15	5日	1,117人
・ニホンイシガメ餌やり体験	4/27～10/20	153日	4,400人
・季節を発見！おたのしみ水槽 梅雨 (アマガエル)	6/1～7/15	39日	※26,901人
ハロウィン (おかしな水族館)	9/28～11/4	33日	※24,623人
干支の生きもの	12/14～1/13	24日	※12,100人
恵方巻	1/18～2/2	11日	※8,309人
お花見 (花より"だんご"お)	3/8～3/31 (4/13)	20日	※12,352人
・水族館の大そうじ「大水槽潜水清掃公開！」	4/19	1日	109人
・水族館の年末の大そうじ「大水槽潜水清掃公開！」	12/6	1日	190人
・こたろうむ	11/30～2/11	60日	※29,312人
・岡崎市東公園動物園行事 移動水族館	8/18	1日	253人
移動動物園	10/20	1日	370人
・夜の水族館	10/12	1日	1,589人
・碧南高校科学部 透明標本展	10/30～12/1	29日	※14,659人
合計 18 (17) 事業		498 (318) 日	222,607 (241,460) 人

※期間中の入館者数

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
8 水族館費臨時事業	予算現額	45,929,000円	(66,904,000円) 31.4%減
	決算額	37,980,379円	(64,818,400円) 41.4%減

(事業の目的及び概要)

海浜水族館の施設維持管理に要する臨時的な経費である。

(事業の主な成果)

施設の安全性かつ利便性が向上し、利用者が快適に利用できる環境整備が進んだ。

需用費（ウェットスーツ2着、水族館入館券印刷等） 1,374,384円

委託料（2階展示エリア改修委託（設計）、アスベスト調査委託等）
7,076,520円

工事請負費（外壁改修工事、ミュージアムショップ床張替修繕）
28,417,400円

備品購入費（A i r レジ、ミュージアムショップ什器） 1,112,075円

一般会計

10款 教育費
歳出 5項 社会教育費

11目 美術館費	藤井達吉現代美術館	SDGs	
予算現額	143,471,000円	決算額の	その他特財 9,970,453円
決算額	128,346,838円	財源内訳	一般財源 118,376,385円
(前年度決算額)	122,454,286円)		

説明

1 美術館事務管理事業 予算現額 42,080,000円 (25,180,000円) 67.1%増
決算額 39,681,453円 (23,066,075円) 72.0%増

- (1) 一般職人件費 (5人)
(2) 美術館事務管理事業

2 美術館協議会運営事業 予算現額 196,000円 (196,000円) 増減無
決算額 77,000円 (127,960円) 39.8%減

(事業の目的及び概要)

博物館法に定められた協議会で美術館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。委員数10名(収集部会委員は4名)。

(事業の成果)

- (1) 令和6年12月17日に第1回収集部会を開催し収集候補作品について協議。
(2) 令和7年3月12日に第1回協議会を開催し事業計画、事業成果等について協議。また、収集部会の内容について報告を行った。

3 美術館施設管理事業 予算現額 42,527,000円 (41,904,000円) 1.5%増
決算額 35,227,258円 (36,177,704円) 2.6%減

(事業の目的及び概要)

美術館施設の保守点検や修繕を実施し、空調設備等設置機器などの維持管理を行う。

(事業の成果)

設備等の保守点検や修繕を行い来館者が安全で快適に利用できるよう維持管理を行った。

4 企画展開催事業 予算現額 44,220,000円 (56,157,000円) 21.3%減
決算額 39,884,045円 (51,475,972円) 22.5%減

(事業の目的及び概要)

多くの方に関心を持ってもらえるテーマを選定し、幅広い企画展示を行うとともに講演会、ワークショップ等を開催し、芸術文化の向上を図る。

(事業の成果)

- (1) 企画展・常設展・共催展等

観覧者総数 57,401人 (令和5年度 56,853人)

ア 企画展

観覧者数 28,901人 (※歴史系企画展8,502人含む) (令和5年度 31,313人)

- (7) NEW FACE 2024 新収蔵品展

期間 32日間 (令和6年4月6日～5月12日)

観覧者数 2,243人 (1日平均70.1人、有料545人24.3%、無料1,698人)

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
------	----	-----------	--------------

- (イ) 春陽会誕生100年それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ
期間 38日間(令和6年5月25日～7月7日)
観覧者数 6,518人(1日平均171.5人、有料2,180人 33.4%、無料4,338人)
- (ウ) 松本竣介《街》と昭和モダン—糖業協会と大川美術館のコレクションによる—
期間 44日間(令和6年7月20日～9月8日)
観覧者数 6,406人(1日平均145.6人、有料2,259人 35.3%、無料4,147人)
- (エ) 足利市立美術館所蔵・浅川コレクション 夢を追いかけた“前衛”の鼓動
期間 45日間(令和7年1月4日～2月24日)
観覧者数 5,232人(1日平均116.3人、有料812人 15.5%、無料4,420人)
- イ 常設展
観覧者数 23,892人(令和5年度 23,197人)
- (7) 「コレクション展 1～5期」
期間 256日間(令和6年4月6日～令和7年3月23日)
観覧者数 23,892人(1日平均93.3人)
- ウ 共催展等
観覧者数 4,608人(令和5年度 2,343人)
- (7) 第31回西三文協美術展
期間 6日間(令和6年9月18日～9月23日)
観覧者数 1,167人(1日平均194.5人)
- (イ) 第37回碧南市野外彫刻絵画コンテスト入賞作品展
期間 12日間(令和6年11月23日～12月8日)
観覧者数 275人(1日平均 22.9人)
- (ウ) 第16回碧南文化協会選抜美術展
期間 8日間(令和6年11月30日～12月8日)
観覧者数 801人(1日平均 100.1人)
- (エ) HEKINANからそれぞれのスピリッツ展16th
期間 10日間(令和6年12月12日～12月22日)
観覧者数 603人(1日平均60.3人)
- (オ) るるる展
期間 14日間(令和7年2月1日～2月16日)
観覧者数 355人(1日平均25.4人)
- (カ) 第6回碧南ビエンナーレ
期間 12日間(令和7年3月11日～3月23日)
観覧者数 1,249人(1日平均104.1人)
- (キ) 市民ギャラリー貸出
美術作品等を創作している皆さんの発表の場として多目的室Bを有料で開放
観覧者数 158人(1件延べ5日)
- (2) 教育普及事業
参加者総数 1,811人(令和5年度 3,468人)
- ア 「NEW FACE 2024 新収蔵品展」関連
(7) 記念講演会「コレクションが語るもの」(4月28日)
講師 木本文平(当館館長) 参加者56人

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
(イ) ワークショップ「いろんなひと」(5月4日)			
講師 小島雅生氏 参加者 13人			
(ウ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中3回開催) 参加者計 46人			
(エ) 中央小学校3年生遠足受け入れ(4月26日) 参加者 106人			
イ 「春陽会誕生100年それぞれの闘い 岸田劉生、中川一政から岡鹿之助へ」関連			
(ア) 開催記念クロストーク「春陽会の発信力」(5月25日)			
講師 入江観氏、原田光氏、土方明司氏、木本文平(当館館長) 参加者 68人			
(イ) 開催記念講演会「春陽会の草創と、その後の発展」(6月8日)			
講師 田中正史氏 参加者 38人			
(ウ) ワークショップ「物語の挿絵を描いてみよう」(6月29日)			
講師 岩崎里香氏 参加者 18人			
(エ) ミュージアムコンサート「シロクマカルテット」(6月30日)			
演奏 加藤圭一氏、大野由紀氏、柘植昌走氏、大野公善氏 参加者 60人			
(オ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中3回開催) 参加者計 102人			
ウ 「松本竣介《街》と昭和モダン—糖業協会と大川美術館のコレクションによる—」 関連			
(ア) 記念講演会「昭和モダンの絵画」(7月20日)			
講師 田中淳氏 参加者 39人			
(イ) 高浜市やきものの里かわら美術館・図書館とのバスツアー(7月27日)			
参加者 13人			
(ウ) ワークショップ「コラージュとドローイング」(8月3日)			
講師 加藤K氏 参加者 16人			
(エ) みんなでアートを楽しむフリートークデー(8月18日)			
ワークシート配布人数 計 108人			
(オ) 高齢者向けギャラリーツアー(8月27日) ※台風10号接近のため中止			
(カ) コンサート(9月1日) ※台風10号接近のため中止			
(キ) 夜間特別開館(9月1日) ※台風10号接近のため中止			
(ク) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中4回開催) 参加者計 131人			
エ 「足利市立美術館所蔵・浅川コレクション 夢を追いかけた“前衛”の鼓動」関連			
(ア) 記念コンサート「1960年代、世界を席卷したビートルズ・サウンズ！」 (1月11日)			
演奏 アコースティック・ミカ・バンド 参加者 72人			
(イ) ワークショップ「実験！—絵の具をプレス—」(1月12日)			
講師 当館教育普及担当 参加者 14人			
(ウ) 記念コンサート「ケイティ・フォード1960年代ポップス」(2月2日)			
演奏 ケイティ・フォード 参加者 58人			
(エ) 記念鼎談「魅力的なコレクションのエピソード」(2月8日)			
講師 浅川邦夫氏、江尻潔氏、篠原誠司氏 参加者 54人			
(オ) 当館学芸員によるギャラリートーク(期間中4回開催) 参加者計 96人			
(カ) 中学校美術館学習(期間中)			
参加者 703人(市内中学校1年生及び教員)			

一般会計

歳出

10款
5項教育費
社会教育費

5 美術品運営事業

予算現額 13,361,000円 (16,550,000円) 19.3%減
 決算額 12,727,684円 (10,985,141円) 15.9%増

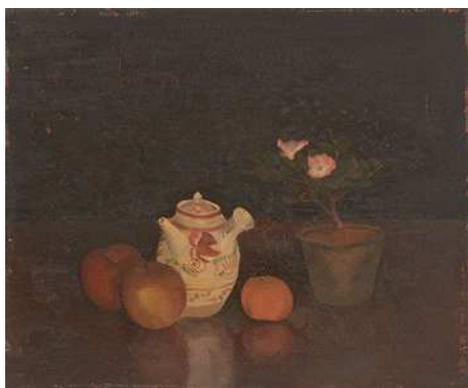
(事業の目的及び概要)

市民が芸術に触れる機会の充実を図るため、美術品の収集・管理・保存を行うとともに美術に関するワークショップを開催。

(事業の成果)

(1) 主な支出

ア 報償費 (ワークショップ講師謝礼など)	170,500円
イ 消耗品費 (ワークショップ材料等)	130,602円
ウ 委託料 (収藏品写真撮影業務、額縁及び保存箱作成業務など)	4,030,582円
エ 使用料及び賃借料 (収藏品管理システム利用料)	396,000円
オ 備品購入費 (計8,000,000円)	
(ア) 須田 国太郎《井筒 (金春光太郎)》 水彩・素描	80,000円
(イ) 須田 国太郎《猫》 水彩・素描	60,000円
(ウ) 須田 国太郎《裸婦》 水彩・素描	60,000円
(エ) 須田 国太郎《風景 (忠海)》 水彩・素描	50,000円
(オ) 須田 国太郎《静物》 水彩・素描	50,000円
(カ) 木村 荘八《陶器と果物》 油彩	1,500,000円
(キ) 森田 恒友《漁夫の家族》 油彩	1,000,000円
(ク) 森田 恒友《漁村 (網干)》 油彩	800,000円
(ケ) 不染 鉄《南海孤帆》 日本画	1,800,000円
(コ) 辻 晋堂《二人の孤独》 彫塑・立体	1,000,000円
(カ) 辻 晋堂《Adobe》 版画	200,000円
(シ) 辻 晋堂《作品》 版画	150,000円
(ス) 辻 晋堂《作品》 版画	150,000円
(セ) 辻 晋堂《作品》 版画	100,000円
(ソ) 辻 晋堂《作品》 版画	100,000円
(ト) 松本 竣介《少女像》 水彩・素描	900,000円



△木村 荘八《陶器と果物》



△不染 鉄《南海孤帆》

(2) ワークショップの開催

ア 期間 令和6年4月21日～令和7年3月16日

イ 参加者等 50講座 延べ512人 (令和5年度 49講座 延べ483人)

(3) 出前講座

一般会計	歳出	10款 5項	教育費 社会教育費
ア 期間	令和6年6月13日～令和7年2月6日		
イ 参加者等	延べ529人（市内小学校2校 延べ18クラス） 人 市内小中学校6校 延べ30クラス		（令和5年度 延べ886人）

6 彫刻のあるまちづくり事業	予算現額 1,087,000円（998,000円） 8.9%増
	決算額 749,398円（621,434円） 20.6%増

（事業の目的及び概要）

彫刻のあるまちづくりの教育普及と野外彫刻13作品及び記念作品のメンテナンス等を行う。

（事業の成果）

（1）第37回野外彫刻絵画コンテスト

- ア 募集期間 夏休み期間
- イ 応募数 364点（令和5年度 369点）
- ウ 作品展示 令和6年11月23日～12月8日

一般会計

10款 教育費
歳出 6項 保健体育費

1目 保健体育総務費	学校教育課 スポーツ課	SDGs	
予算現額	117,781,000円	決算額の 財源内訳	その他特財 2,607,320円 一般財源 112,413,216円
決算額	115,020,536円		
(前年度決算額	111,455,620円)		

説明

- 1 保健体育事務管理事業 予算現額 62,320,000円 (59,019,000円) 5.6%増
決算額 60,490,991円 (56,763,543円) 6.6%増
一般職人件費(7人) 59,675,810円 + 課執行分 815,181円
- 2 小学校健康管理事業 予算現額 27,653,000円 (27,757,000円) 0.4%減
決算額 27,398,575円 (27,342,975円) 0.2%増
学校保健安全法に基づき児童及び小学校教職員の健康診断を実施
- 3 中学校健康管理事業 予算現額 14,818,000円 (15,405,000円) 3.8%減
決算額 14,497,987円 (14,743,313円) 1.7%減
学校保健安全法に基づき生徒及び中学校教職員の健康診断を実施
- 4 就学時健康管理事業 予算現額 1,390,000円 (1,390,000円) 増減無
決算額 1,281,800円 (1,377,360円) 6.9%減
学校保健安全法に基づき就学時の健康診断を実施
- 5 学校環境管理事業 予算現額 5,777,000円 (5,665,000円) 2.0%増
決算額 5,739,799円 (5,604,019円) 2.4%増
学校保健安全法に基づき学校環境調査を実施

* 上記事業2、3の健康診断委託料の内訳
児童、生徒及び教職員の健康診断委託

委託事業名	内 容	金 額
児童・生徒心臓疾患 検査委託	心電図 小学校 1,285人	2,120,150円
	中学校 664人	1,095,600円
尿検査委託	小学校 3,966人	1,570,536円
	中学校 2,097人	830,412円
教職員健康診断委託	定期健康診断 216人	1,872,640円
	胃部間接撮影 87人 (35歳以上)	497,640円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
6 日本スポーツ振興センター事業	予算現額 5,723,000円	(5,776,000円)	0.9%減
	決算額 5,575,625円	(5,624,410円)	0.9%減

(事業の目的及び概要)

学校の管理下における児童生徒の負傷や疾病に対する医療費、障害見舞金、死亡見舞金等を給付する「災害共済給付」の掛金。

(事業の成果)

独立行政法人日本スポーツ振興センター法に基づき、共済掛金の支払いを行った。

7 碧南市学校保健大会実施事業	予算現額 100,000円	(0円)	皆増
	決算額 35,759円	(0円)	皆増

(事業の目的及び概要)

教育における保健衛生の研究並びに普及発展を図るため、碧南市学校保健大会を実施する。(隔年開催、前回令和4年度)

(事業の成果)

・記念講演

『学校生活とアレルギー』

あいち小児保健医療総合センター 保健センター保健室長 杉浦 至郎 氏

・研究発表

『小児の外傷や痛みへの対応』

(医師部会)

『養護教諭がおこなう包括的ないのちの学びについて

～いのちを大切に作る心を育む取組～』

(養護教諭部会)

一般会計

10款 教育費
歳出 6項 保健体育費

2目 学校体育費	学校教育課 スポーツ課	SDGs	
予算現額	14,917,000円	決算額の 財源内訳	一般財源 13,945,691円
決算額	13,945,691円		
(前年度決算額	11,129,469円)		

説明

1 学校体育事務管理事業 予算現額 381,000円(403,000円) 5.5%減
決算額 379,251円(402,083円) 5.7%減

2 学校体育行事実施事業 予算現額 953,000円(929,000円) 2.6%増
決算額 891,122円(874,756円) 1.9%増

(事業の目的及び概要)

小中学校における体育や部活動等で鍛えられた走力、跳力、投力等を競う場として各種大会を開催し、児童及び生徒の1つの目標とする。

碧南高浜支所大会、総合体育大会を開催した。

- ・令和6年度西三河中学校選手権大会碧南・高浜地区予選会
- ・令和6年度秋季市民スポーツ大会(中学1・2年の部)
- ・第75回碧南市小学校陸上競技大会

3 部活動外部講師委嘱事業 予算現額 349,000円(1,024,000円) 65.9%減
決算額 270,270円(865,040円) 68.8%減

(事業の目的及び概要)

特別に専門的な指導を要する新体操のプロの講師を、委嘱し派遣する。

新体操部は令和6年度いっぱいまで廃部になるため、部活動として地域移行せず、本事業は令和6年度末をもって終了する。

(事業の成果)

- ・1学期33回委嘱(これとは別に構成指導1回)

4 学校部活動地域移行支援事業 予算現額 13,234,000円(11,738,000円) 12.7%増
決算額 12,405,048円(8,987,590円) 38.0%増

(事業の目的及び概要)

少子化が進展し、学校部活動を従前と同様の体制で運営することが難しくなってきた中で、よりよいスポーツ環境づくりと文化芸術活動の場を目指して、専門性の高い指導者を配置すること(専門性の提供)と、学校の小規模化で運営・活動できない児童・生徒をなくすこと(選択の拡大)を推進し、持続可能な部活動環境を整備する。

(事業の成果)

- ・講師人数130人 年間3,504回
- ・部活動地域移行検討委員会委員謝礼 3回開催

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

3目 社会体育費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	149,537,000円	決算額の	その他特財	30,827,888円	
決算額	142,565,060円	財源内訳	一般財源	111,737,172円	
(前年度決算額)	211,523,530円)				

説明

1 社会体育事務管理事業	予算現額 2,572,000円 (2,434,000円) 5.7%増
	決算額 2,373,581円 (2,033,461円) 16.7%増
(1) 社会体育事務管理事業	1,423,581円
(2) スポーツ選手強化委託事業	950,000円

2 社会体育施設維持管理事業	予算現額 73,857,000円 (81,107,000円) 8.9%減
	決算額 69,882,207円 (70,830,675円) 1.3%減

(事業の目的及び概要)

社会体育に関する全般的な施設維持管理事業であり安心・安全に利用できる施設を目指す。

(事業の成果)

(1) 体育施設維持管理事業	67,219,228円
----------------	-------------

ア 社会体育施設利用状況

施設名	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	R6年度	R5年度	R6年度	R5年度
臨海公園グラウンド	499	463	23,728	22,457
羽久手公園グラウンド	390	448	16,321	18,397
玉津浦グラウンド	618	566	47,676	42,785
2号地グラウンド	111	101	7,250	10,590
港南グラウンド	143	161	9,989	11,511
沢渡公園グラウンド	572	550	10,428	9,966
道場山西公園グラウンド	138	133	2,107	1,913
碧公園グラウンド	116	130	7,310	10,693
水源公園グラウンド	345	356	11,456	12,195
臨海公園テニスコート	4,759	4,557	43,551	40,104
羽久手公園テニスコート	708	542	5,834	5,489
水源公園テニスコート	1,388	1,436	12,691	12,617
港湾スポーツセンターテニスコート	3,905	3,733	30,762	30,599
港湾スポーツセンター弓道場	4,031	4,261	5,241	5,579
日進ゲートボール場	306	282	5,220	4,680
2号地運動広場	104	123	15,970	15,600
油ヶ渚地域運動広場	780	1,070	25,330	37,900
2号地多目的グラウンド	308	298	36,512	48,083
臨海公園ドーム	2,167	2,396	36,916	38,064
碧南緑地少年サッカー場	134	130	6,401	6,241
碧南緑地ビーチコート	1,692	1,497	38,354	35,953
合計	23,214	23,233	399,047	421,416

一般会計 歳出 10款 教育費 6項 保健体育費

イ 委託料

委 託 名	金 額(円)
碧南市臨海公園グラウンド・ドーム等施設管理業務委託	13,586,337
碧南緑地少年サッカー場芝生管理委託	8,903,070
臨海公園グラウンド芝生管理委託	7,340,630
港湾スポーツセンター及び碧南緑地スポーツ施設受付等管理業務委託	4,700,397
碧南市体育施設管理委託	3,662,282
碧南市体育施設トイレ清掃業務委託	2,277,444
その他(清掃、ごみ処理、警備委託等)	6,135,393
合 計	46,605,553

(2) 体育施設整備事業 2,662,979 円

沢渡公園防球ネット設置

碧南市臨海公園ドームLED照明設置

3 スポーツ推進審議会運営事業 予算現額 168,000 円 (168,000 円) 増減無
決算額 140,000 円 (140,000 円) 増減無

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進審議会に関する条例に基づき、スポーツ振興に関する事項について調査審議し、教育委員会に建議する。

(事業の成果)

審議会 2回開催

4 スポーツ推進委員会運営事業 予算現額 2,359,000 円 (2,550,000 円) 7.5%減
決算額 2,180,955 円 (2,266,985 円) 3.8%減

(事業の目的及び概要)

碧南市スポーツ推進委員に関する規則に基づき、住民のスポーツ振興について実技指導及び組織の育成等を図り、スポーツの振興に寄与する。

(事業の成果)

(1) 委員会 4回開催

(2) 活動状況

ア 実技指導 174人

イ 研修会 206人

ウ 運営委員会 44人

5 社会体育関係団体補助事業 予算現額 3,913,000 円 (5,183,000 円) 24.5%減
決算額 3,913,000 円 (4,512,373 円) 13.3%減

(事業の目的及び概要)

市民スポーツ活動、レクリエーション活動等の普及振興を図り、健康で豊かな市民生活の実現に寄与する。

(事業の成果)

(1) 碧南市レクリエーション協会補助事業 243,000 円

6団体 540人

(2) 碧南市スポーツ協会補助事業 1,800,000 円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
17団体	5,187人		
(3) 碧南市スポーツ少年団補助事業			270,000円
30団体	1,251人		
(4) へきなん総合型スポーツクラブ補助事業			1,600,000円
会員組数 456組	会員数 518人		

6 スポーツ大会実施事業 予算現額 3,767,000円 (3,468,000円) 8.6%増
決算額 3,578,352円 (3,062,615円) 16.8%増

(事業の目的及び概要)

各種レクリエーション、スポーツ大会を実施し、スポーツの普及を目指す。

(事業の成果)

(1) 各種レクリエーション・スポーツ大会実施事業				279,040円
(2) 市民駅伝大会委託事業				1,278,112円
一般	60チーム			
小学生	27チーム			
(3) へきなんマラソン実施事業				535,881円
ジョギング参加者	167人	(令和5年度	164人)	
マラソン 一般	135人	(令和5年度	129人)	
〃 小学生	77人	(令和5年度	63人)	
〃 中学生	78人	(令和5年度	110人)	
(4) 市民スキー大会実施事業				1,008,819円
教室参加者	3人	(令和5年度	11人)	
大会参加者	15人	(令和5年度	20人)	
(5) 西三河大会実施事業				476,500円

7 市民スポーツ大会実施事業 予算現額 1,623,000円 (1,505,000円) 7.8%増
決算額 1,605,821円 (1,498,071円) 7.2%増

(事業の目的及び概要)

全市民を対象に市民総合スポーツ大会を開催し、広くスポーツ活動の振興と健康の増進を図るため各種競技会を実施する。

(事業の成果)

競技種目 16競技 20種目中 20種目実施

8 スポーツ教室開設事業 予算現額 13,427,000円 (13,587,000円) 1.2%減
決算額 12,627,526円 (12,241,916円) 3.1%増

(事業の目的及び概要)

広く市民にスポーツを親しんでもらうため、初心者を対象に教室を開設する。

(事業の成果)

昼間教室	5教室	246人	(令和5年度	5教室	235人)
夜間教室	5教室	212人	(令和5年度	5教室	180人)
子供教室	13教室	493人	(令和5年度	12教室	474人)
短期教室	0教室	0人	(令和5年度	1教室	19人)

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
9 学校体育施設開放事業	予算現額	6,741,000円	(5,870,000円) 14.8%増
	決算額	6,546,558円	(5,434,818円) 20.5%増

(事業の目的及び概要)

地域におけるスポーツ活動の場として、学校教育に支障のない範囲で学校体育施設の開放を図る。

(事業の成果)

小学校7校、中学校5校、高等学校2校
開放登録団体 94団体 登録者 3,899人

10 碧南市新体操発表会等実施事業	予算現額	440,000円	(536,000円) 17.9%減
	決算額	439,212円	(451,392円) 2.7%減

(事業の目的及び概要)

新体操の選手育成を目的とし、新体操発表会を開催し、新体操の更なる発展に寄与する。

(事業の成果)

人前で演技する緊張感を体験し、個人のステップアップを図る機会として、碧南市夏の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する39人が大会に参加した。

団体による新体操演技を披露し、演技する楽しさ、観る楽しさをアピールする機会として碧南市秋の新体操発表会を開催した。市内クラブチームに所属する56人が大会に参加した。

委託事業名	期日	参加者(人)
碧南市夏の新体操発表会	6月23日(日)	39
碧南市秋の新体操発表会	11月23日(木)	56

11 大型ヨット体験乗船事業	予算現額	53,000円	(49,000円) 8.2%増
	決算額	31,984円	(33,100円) 3.4%減

(事業の目的及び概要)

碧南市の特色としての海のスポーツであるヨット競技に親しむ契機とするため、ヨットの体験乗船を実施する。

(事業の成果)

9艇のヨットオーナーの協力により、41人が体験乗船に参加し、心に残る貴重な体験ができる場として体験乗船ができた。(令和5年度 参加者49人)

12 地域スポーツ推進事業	予算現額	350,000円	(350,000円) 増減無
	決算額	317,292円	(281,289円) 12.8%増

(事業の目的及び概要)

地域ニュースポーツの各事業を行い、地域スポーツの推進を図る。

(事業の成果)

ディスクドッジ大会 in へきなを碧南緑地ビーチコートにて開催した。ビーチコートでのディスクドッジ大会は県内でも珍しく、碧南市の特色を活かした大会にすることができた。

一般会計	歳出	10款	教育費
		6項	保健体育費
13 スポーツ指導者養成事業	予算現額	261,000円	(262,000円) 0.4%減
	決算額	180,276円	(187,352円) 3.8%減

(事業の目的及び概要)

各種目別のスポーツ指導者を養成することを目的とする。

(事業の成果)

スポーツ指導者の資格等取得に関する経費の一部補助として、スポーツ少年団に補助金を交付した。また、スタートコーチ（ジュニア・ユース）の講習会を開催し、28名の指導者が受講した。スポーツ少年団をはじめ、地域スポーツの場で活躍できる人材を育成することができた。

14 全国女子軟式野球選抜交流大会実施事業	予算現額	610,000円	(610,000円) 増減無
	決算額	597,100円	(591,416円) 1.0%増

(事業の目的及び概要)

全国から女子軟式野球の強豪8チームによる質の高い試合を行うことにより、地元チームのレベル向上と、「観る元気ッス！」運動の実施を図る。

(事業の成果)

全国から強豪女子軟式野球チームを一堂に集め試合をすることにより、技術向上の機会を提供及び女子野球の楽しさのアピールし、女子軟式野球のさらなる発展に寄与した。

15 スポーツ推進計画推進事業	予算現額	1,132,000円	(479,000円) 136.3%増
	決算額	709,414円	(423,787円) 67.4%増

(事業の目的及び概要)

現行の碧南市スポーツ推進計画（平成27年3月策定）が令和6年度をもって計画期間が満了することから、次の10年間のスポーツ施策の方向性を位置づけた第2次碧南市スポーツ推進計画を策定した。また、スポーツを通じた「健康都市へきなん」を目指し、計画の目標を実現するための事業を実施した。

(事業の成果)

(1) 第2次碧南市スポーツ推進計画の策定（令和7年3月）

ア 基本理念

だれもがスポーツに親しみ明るく元気になること

スポーツがまちの活性化に活かされること

イ 目指す姿

スポーツで ひとまちなも 元気ッス！

ウ 目標

「する」「みる」「ささえる」「つながる」の4つの元気ッス！運動に位置付けた取り組みを実施することにより、スポーツ実施率（週1回以上スポーツを実施している市民の割合）60%を目指す。

エ 策定委員会

4回

(2) 実施事業

やろまいペタボード碧南大会 参加者75人

一般会計	歳出	10款	教育費
		6項	保健体育費
16 万博メモリアル駅伝出場委託事業	予算現額	500,000円	(450,000円) 11.1%増
	決算額	499,869円	(450,000円) 11.1%増

(事業の目的及び概要)

「愛知万博」を記念し、県内市町村の交流やスポーツの振興などを目的として2006年から開催されている「愛知駅伝」に参加する。

(事業の成果)

小中学校や碧南市陸上競技協会の協力のもと、計18名の選手を選抜した。結果は県内全38市のうち25位であった。

17 スラックライン全国大会実施補助事業	予算現額	200,000円	(200,000円) 増減無
	決算額	200,000円	(200,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

全国大会を行うことで、スラックラインのレベル向上を図るとともに、選手間の交流を図る。

(事業の成果)

競技者は40人（へきなん総合型スポーツクラブのスラックライン教室参加者は、うち10人）、観客100人、スタッフ15人が集まり、日頃から磨いた技術を競い合った。

「体験コーナー」を併設し、子どもの集客に注力した。また、県外からの参加も多く、盛り上がった。オープンクラスはレベルの高い技を観ることができ、見応えのある決勝となった。

18 碧南緑地ビーチスポーツ推進事業	予算現額	7,043,000円	(6,292,000円) 11.9%増
	決算額	6,993,424円	(4,956,967円) 41.1%増

(事業の目的及び概要)

碧南緑地ビーチコート の普及、新たなスポーツの競技者増加によるスポーツ実施率の向上及び全国大会等の誘致による市民の精神的な向上を目的としてビーチ競技の全国大会を実施する。

(事業の成果)

ビーチバレーボール、ビーチサッカーの2種目でそれぞれ全国大会の実施、誘致を行い、国内競技者へのPRと、継続した利用者の確保につながった。ビーチサッカー大会については、U-12の部を新設し、子ども世代への競技の普及及び競技力向上を図った。また、地元小学生を対象としたビーチサッカー教室を実施し、子ども世代のビーチ競技への関心を高め、定着化を図った。

HEKINANカップ（ビーチサッカー全国大会）実施委託料	3,702,772円
ジャパンビーチバレーボールツアー2024 サテライト<BVT2>	
碧南大会実施委託料	300,000円
全国中学生ビーチバレーボール選手権大会実施委託料	2,275,786円
ビーチバレーネット購入費	186,001円
ビーチバレーコートライン購入費	182,979円
ビーチサッカーコートライン購入費	176,000円
その他（消耗品等）	169,886円

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

19 中学校部活動支援事業

予算現額 3,241,000円(1,886,000円) 71.8%増
 決算額 2,492,612円(1,560,231円) 59.8%増

(事業の目的及び概要)

市内中学校に部活動として設置されている運動種目について、活動機会の増加を望む生徒が任意に参加できる活動の場を設けることで、中学生期におけるスポーツ活動の充実を図る。

(事業の成果)

バスケットボール、ソフトテニス、バレーボール、サッカー、卓球、軟式野球、剣道、陸上の8種目で実施した。部活動が縮小傾向にある中、市内の中学1、2年生184人が登録し、学校時間外に運動機会を確保することができた。

種目	曜日	会場	登録生徒数	指導員数
バスケットボール	木	新川中	32人	14人
ソフトテニス	木	中央中	25人	13人
バレーボール	月	南中	41人	14人
サッカー	水	東中	31人	19人
卓球	月	新川中	15人	5人
軟式野球	木	新川中	18人	14人
剣道	月	南中	11人	5人
陸上	火	豊田織機	11人	5人

20 スケートボード大会実施補助事業

予算現額 200,000円(200,000円) 増減無
 決算額 200,000円(200,000円) 増減無

(事業の目的及び概要)

碧南市の施設を活用し、スポーツイベントを開催することで、地域を活気づけ、碧南市スポーツ推進計画の基本方針「する」「観る」「学ぶ」を体現し健康都市へきなんへの推進を図る。

(事業の成果)

競技者36人(へきなん総合型スポーツクラブのスケートボード教室参加者は、うち6人)、観客100人、スタッフ12人が集まった。初参加の子どももいたが、日頃の練習の成果を大いに発揮した。オープンクラスではレベルの高い技を観ることができた。

21 スポーツ振興基金積立事業

予算現額 25,380,000円(100,043,000円) 74.6%減
 決算額 25,378,877円(100,042,882円) 74.6%減

(事業の目的及び概要)

スポーツ振興事業の円滑な推進に必要な財源を確保するため、碧南市スポーツ振興基金に積立てを行うものである。

(事業の成果)

令和5年度末基金残高	100,042,882円
令和6年度積立額	25,000,000円
令和6年度利子積立	378,877円
令和6年度末基金残高	125,421,759円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
22 オリンピック・パラリンピック出場選手応援事業	予算現額	1,700,000円	(新規)
	決算額	1,677,000円	

(事業の目的及び概要)

令和6年8月に開催されたパリ2024パラリンピック競技大会自転車競技に市内在住・在勤の川本翔大選手が出場したため、広く市民等に周知し、市を挙げて応援するとともにパラスポーツへの理解を深めるため、懸垂幕及び応援ブース等を設置した。

- | | |
|-------------------------|------------|
| (1) スポーツ奨励費 | 200,000円 |
| (2) 応援懸垂幕・横断幕の作成 | 137,500円 |
| (3) 委託料(応援ブース設置、ポスター作成) | 1,339,500円 |

(事業の成果)

懸垂幕・横断幕の掲出、市役所及び臨海体育館での選手応援ブースの設置のほか、市公式LINEでのPRにより、選手の周知及び応援機運の醸成が図られた。

【大会結果】

- | | |
|-----------------------|----------------|
| (1) トラック3000m個人パシュート | 4位入賞(日本新記録を更新) |
| (2) トラック1000mタイムトライアル | 6位入賞 |
| (3) ロードタイムトライアル | 8位入賞 |
| (4) ロードレース | 20位 |



パラリンピックトラックレースの様子



川本選手の応援ブース(市役所)

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

4目 勤労者体育センター費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	7,281,000円	決算額の	その他特財		1,736,815円
決算額	5,587,247円	財源内訳	一般財源		3,850,432円
(前年度決算額)	3,260,661円)				

説明

- 1 勤労者体育センター維持管理事業 予算現額 3,584,000円 (3,957,000円) 9.4%減
決算額 2,857,487円 (3,260,661円) 12.4%減

(事業の目的及び概要)

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

- (1) 碧南勤労者体育センター利用状況

利用件数(件)		利用人数(人)	
令和6年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度
1,820	2,047	22,258	25,319

- (2) 維持管理

ア 電気料・上下水道料 1,570,034円

イ 修繕料

内 容	金 額(円)
2階ドア取替修繕	139,700
自動ドアエンジン取替修繕	363,000
合 計	502,700

ウ 委託料

委 託 名	金 額(円)
清掃業務委託	236,500
警備業務委託	145,530
その他(樹木剪定、保守点検等)	186,560
合 計	568,590

エ その他事業用消耗品等 216,163円

- 2 勤労者体育センター費臨時事業 予算現額 3,697,000円 (新規)
決算額 2,729,760円

(事業の目的及び概要)

勤労者体育センターにおける施設維持管理に要する臨時的経費である。

(事業の成果)

- (1) LED照明賃貸借 96,360円

照明をLED照明灯の賃貸借にすることで、消費電力の抑制及び温室効果ガス排出量の削減を図った。

- (2) 体育室壁修繕 2,633,400円

体育室の壁がはがれ、利用者の安全確保に支障をきたすため、修繕工事を実施した。

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

5目 臨海体育館費	スポーツ課	SDGs			
予算現額	162,308,000円	決算額の	その他特財		9,499,011円
決算額	61,177,261円	財源内訳	一般財源		51,678,250円
(前年度決算額)	56,772,899円)				

説明

1 臨海体育館事務管理事業 予算現額 317,000円(337,000円) 5.9%減
決算額 312,130円(331,800円) 5.9%減

2 臨海体育館維持管理事業 予算現額 60,997,000円(59,723,000円) 2.1%増
決算額 59,377,681円(54,242,969円) 9.5%増

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する経費である。

(事業の成果)

(1) 施設維持管理事業 58,959,124円

ア 臨海体育館利用状況

(ア) 団体利用

施設名	利用件数(件)								実利用件数 合計(件)		利用人数(人)	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間		R6	R5	R6	R5
年度	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
アリーナ	231	232	264	259	275	273	377	407	665	715	52,883	43,027
第1体育室	284	266	287	254	167	150	391	385	949	883	33,699	33,388
第2体育室	112	85	138	126	140	99	172	131	326	252	10,409	9,496
会議室	93	76	83	70	78	73	106	106	189	167	2,827	2,339
和室	67	70	56	48	46	37	37	31	83	79	1,165	1,295
合計	787	729	828	757	706	632	1,083	1,060	2,212	2,096	100,983	89,545

(イ) 個人利用

施設名	利用人数(人)								合計(人)	
	午前		午後Ⅰ		午後Ⅱ		夜間		R6	R5
年度	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5	R6	R5
アリーナ	25	70	274	247	255	155	533	571	1,087	1,043
第1体育室	26	44	52	62	147	129	145	176	370	411
トレーニング室	6,560	5,839	—	—	4,987	4,855	7,822	6,722	19,369	17,416
合計	6,611	5,953	326	309	5,389	5,139	8,500	7,469	20,826	18,870

イ 維持管理

(ア) 燃料費・光熱水費 15,501,919円

(イ) 修繕料 3,989,920円

(ウ) 委託料

委託名	金額(円)
臨海体育館施設管理業務委託	17,963,000
清掃業務委託	10,268,280
夜間受付管理業務委託	3,264,684
ごみ収集委託	339,240
エレベーター保守点検委託	792,000

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

音響設備等保守点検委託	528,000
自家用電気工作物保安管理業務委託	501,600
警備委託業務	409,200
消防設備点検委託	314,600
その他(トレーニング器具点検等)	524,700
合 計	34,905,304

(エ) LED照明賃貸借 3,501,960 円

(オ) その他消耗品等 1,060,021 円

(2) 器具維持管理事業 418,557 円
トレーニング機器修繕等

3 臨海体育館費臨時事業 予算現額 101,014,000 円 (2,200,000 円) 4491.5%増
決算額 1,487,450 円 (2,198,130 円) 32.3%減

(事業の目的及び概要)

臨海体育館における施設維持管理に要する臨時的経費である。

(事業の成果)

(1) 備品購入費

内 容	金 額(円)
セノーコードレスバイクBFU 2台	1,256,200
臨海体育館卓球台 1台	231,250
合 計	1,487,450

(2) 臨海体育館屋根防水改修工事(令和7年度への繰越明許費) 99,473,000 円

臨海体育館のアリーナにおいて、複数箇所にわたり雨漏りが頻発しており、利用者の安全確保に支障をきたすとともに大会の進行等にも多大な影響を及ぼすため、屋根の防水改修工事を実施する。(令和7年9月末工事完了予定)

一般会計

歳出

10款
6項教育費
保健体育費

6目 学校給食費	庶務課	SDGs			
予算現額	1,215,128,000円	決算額の 財源内訳	国庫支出金	11,330,000円	
決算額	1,018,664,018円		その他特財	386,760,293円	
(前年度決算額)	871,038,849円)		一般財源	620,573,725円	

説明

1 学校給食事務管理事業	予算現額	28,615,000円 (25,470,000円)	12.3%増
	決算額	27,608,852円 (24,080,726円)	14.7%増
一般職人件費		17,277,088円	
学校給食事務管理事業		3,285,019円	
学校給食費徴収事務業務委託事業		7,046,745円	
主な事業			
委託料 (口座振替システム業務委託)		3,777,488円	

2 学校給食センター維持管理事業	予算現額	107,714,000円 (107,688,000円)	0.0%増
	決算額	103,116,423円 (98,092,498円)	5.1%増

(事業の目的及び概要)

同一建物内で稼動している第1学校給食センター(平成19年9月建替)及び第2学校給食センター(平成20年9月増築)の建物及び附属設備、厨房機器・器具等の維持管理を行うための経費である。

(事業の成果)

設備・機器の保守点検を実施し、適正な維持管理を図ることができた。

施設維持管理事業 102,536,333円

主な事業

燃料費 (LPガス)	32,563,863円
光熱水費 (電気料)	20,904,475円
(上下水道料)	15,785,610円
委託料	25,729,265円

事業名	内容	金額
大型調理機器等保守点検委託 (第1・2)	年2回点検	1,767,700円
施設設備管理・操作業務委託 (常時2名)	機器運転・整備	10,058,400円
ごみ収集委託	可燃月5回ほか	1,659,680円
ボイラー保守点検委託	年1回点検	2,320,670円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託 (第1)	年2回点検	1,631,850円
ガスヒートポンプエアコン保守点検委託 (第2)	年2回点検	1,385,780円
冷蔵庫・冷凍庫等保守点検委託 (第1・2)	年2回点検	1,281,555円
その他16件		5,623,630円

器具維持管理事業

580,090円

3 学校給食センター整備事業	予算現額	900,000円 (900,000円)	増減無
	決算額	889,317円 (889,880円)	0.1%減

(事業の目的及び概要)

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
------	----	-----------	--------------

第1、第2学校給食センターで使用する調理器具・食器具等の整備を行うための経費である。

(事業の成果)

調理器具・食器具等の整備を行い、衛生的及び効率的な給食業務が実施できた。

器具整備事業 889,317円

4 学校給食センター運営審議会運営事業 予算現額 51,000円(58,000円)12.1%減
決算額 29,109円(29,109円)増減無

(事業の目的及び概要)

学校給食センター運営審議会は、学校給食センターの運営に関する重要な事項について調査及び審議をするため、碧南市学校給食センターの設置に関する条例第4条に基づき設置されている。この審議会の開催および運営に要する経費である。

(事業の成果)

学校給食センター運営審議会を年1回開催し、適正な学校給食センター運営を図ることができた。

運営審議会委員13人、運営審議会年1回(令和6年7月30日)開催

5 学校給食調理事業 予算現額 391,373,000円(376,171,000円)4.0%増
決算額 390,774,265円(368,786,630円)6.0%増

(事業の目的及び概要)

適正な学校給食調理業務を実施するための衛生管理及び食材購入等に要する経費である。

(事業の成果)

安心・安全な学校給食を提供するとともに、給食残さの飼料化等を実施することで、環境にもやさしい給食とすることができた。

調理・洗浄器具等整備事業 136,180円

給食業務職員管理事業 479,094円

賄材料調達事業 373,076,211円

(1) 学校給食の実施状況及び学校給食費(雑入)調定額

区分	学校(園)名	給食回数(回)	延べ給食数(食)	給食費(円)
幼稚園	新川幼稚園	182	17,896	3,292,690
	中央幼稚園	182	14,565	2,416,250
	大浜幼稚園	182	16,088	2,528,730
	棚尾幼稚園	183	17,933	3,040,590
	西端幼稚園	182	11,407	1,711,240
小学校	新川小学校	187	144,789	34,712,664
	中央小学校	187	117,449	28,127,040
	大浜小学校	184	113,698	27,252,144
	棚尾小学校	184	119,254	28,561,032
	日進小学校	187	70,082	16,807,404
	鷺塚小学校	184	120,173	28,791,162
	西端小学校	188	79,446	19,067,040
中学校	新川中学校	188	74,737	20,155,362
	中央中学校	187	54,152	14,597,280

一般会計

10款 教育費
歳出 6項 保健体育費

	南 中学校	187	120,792	32,578,332
	東 中学校	186	94,439	25,426,854
	西端中学校	187	39,147	10,569,690
その他	給食センター	190	13,311	3,194,640
	合 計		1,239,358	302,830,144

(2) 卒業記念スペシャルメニュー給食

中学校3年生の卒業を記念して、献立を麦ご飯、ハヤシシチュー、ウインナー及び海そうサラダとし、中学校3年生のみ通常の給食に「焼きそば」と「ケーキ」を加えたスペシャルメニューを提供した。

実施日：令和7年2月12日（水）

食器具・食材料検査事業 348,480円

食品・食器等検査状況

4月から3月まで（4月、8月を除く）、毎月（10回）実施した。

検査点数 46点（食品34点・食器等12点）

検査項目 残留農薬、大腸菌群、残留脂肪、（注）E. coli、澱粉性残留物、保存料、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ、一般細菌数等

※（注）E. coliは糞便性大腸菌群

検査結果について特に問題となるような基準超過は認められなかった。

検査委託先：公益財団法人愛知県学校給食会、半田市医師会健康管理センター

食品残さ資源化事業 16,734,300円

平成21年度から開始した事業で、調理くず及び給食の食べ残し等の回収及び運搬を行い、給食残さを飼料化し、牛乳パックを固形燃料化する事業。

6 学校給食配送事業 予算現額 53,036,000円（52,079,000円）1.8%増
決算額 51,657,188円（52,078,400円）0.8%減

（事業の目的及び概要）

学校給食の配送及び回収業務を委託するために要する経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく、学校給食の配送及び回収を行うことができた。

学校給食配送委託 51,657,188円

7 学校給食業務委託事業 予算現額 301,301,000円（290,796,000円）3.6%増
決算額 301,301,000円（290,796,000円）3.6%増

（事業の目的及び概要）

学校給食の調理業務、洗浄業務、学校配膳業務・配膳補助業務等を実施するための経費である。

（事業の成果）

大きな問題もなく適正な学校給食の調理等を実施することができた。

学校給食センター給食調理等委託 301,301,000円

一般会計	歳出	10款 6項	教育費 保健体育費
8 学校給食費臨時事業	予算現額	332,138,000 円	(38,587,000 円) 760.8%増
	決算額	143,287,864 円	(36,285,606 円) 294.9%増

(事業の目的及び概要)

学校給食センター等の管理運営に要する臨時的な経費である。

(事業の成果)

臨時的な経費の執行により、安定した調理業務を実施することができた。

消耗品費（調理器具の消耗品等）	1,863,246 円
修繕料（調理設備・器機、冷蔵庫、空調等）	5,338,718 円
空調設備改修工事	97,400,000 円
備品購入費（エプロン式フライヤー一式等）	38,685,900 円